

改正理由	一部改正	改正 現行																																																						
現 行		改 正																																																						
(11) 井筒内支保間詰コンクリート工10m ³ 当り単価表		<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">}</div> 現行どおり																																																						
<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231610</td> </tr> </table>				施工歩掛コード	WB231610																																																			
施工歩掛コード	WB231610																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 40%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.19</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.5</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 運 轉</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.19 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.5	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 運 轉	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	日		表4.19 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																	
名 称	規 格			単 位	数 量	摘 要																																																		
土 木 一 般 世 話 役				人		表4.19																																																		
特 殊 作 業 員				〃		〃																																																		
普 通 作 業 員				〃		〃																																																		
コ ン ク リ ー ト				m ³		式4.5																																																		
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 運 轉	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h			日		表4.19 機械損料																																																		
諸 雑 費		式	1																																																					
計																																																								
(12) コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式) 4列10段当り単価表																																																								
<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231670</td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB231670																																																					
施工歩掛コード	WB231670																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 40%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 ス タ ッ ド 鋼 材</td> <td></td> <td>本</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運轉</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.21 スタッド溶融機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 轉</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.21	特 殊 作 業 員		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 ス タ ッ ド 鋼 材		本	40		鉄筋スタッド施工機械運轉	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶融機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料	発 動 発 電 機 運 轉	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料	ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.21	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.21																																																				
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																				
溶 接 工		〃		〃																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																				
鉄 筋 ス タ ッ ド 鋼 材		本	40																																																					
鉄筋スタッド施工機械運轉	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶融機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料																																																				
発 動 発 電 機 運 轉	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料																																																				
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料																																																				
諸 雑 費		式	1	表4.21																																																				
計																																																								
(12) コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式) 4列10段当り単価表		<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231670</td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB231670																																																			
施工歩掛コード	WB231670																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 40%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 ス タ ッ ド 鋼 材</td> <td></td> <td>本</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運轉</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.21 スタッド溶融機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 轉</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.21	特 殊 作 業 員		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 ス タ ッ ド 鋼 材		本	40		鉄筋スタッド施工機械運轉	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶融機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料	発 動 発 電 機 運 轉	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料	ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.21	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.21																																																				
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																				
溶 接 工		〃		〃																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																				
鉄 筋 ス タ ッ ド 鋼 材		本	40																																																					
鉄筋スタッド施工機械運轉	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶融機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料																																																				
発 動 発 電 機 運 轉	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料																																																				
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料																																																				
諸 雑 費		式	1	表4.21																																																				
計																																																								
II-3-⑤-14		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 8/13																																																					

工 種	基礎工(鋼管矢板基礎工)
-----	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																													
現 行		改 正																																																																																																													
<p>(13) コネクタ取付工 (プレートブラケット方式) 1 t 当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231620</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.22</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表1.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 材料費は別途計上すること。</p>				施工歩掛コード	WB231620	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.22	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	日		表1.22 機械損料	電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(13) コネクタ取付工 (プレートブラケット方式) 1 t 当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231620</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.22</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 材料費は別途計上すること。</p>				施工歩掛コード	WB231620	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.22	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日		表4.22 機械損料	電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>									
		施工歩掛コード	WB231620																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.22																																																																																																											
溶 接 工		〃		〃																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																											
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	日		表1.22 機械損料																																																																																																											
電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料																																																																																																											
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																												
計																																																																																																															
		施工歩掛コード	WB231620																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.22																																																																																																											
溶 接 工		〃		〃																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																											
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日		表4.22 機械損料																																																																																																											
電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料																																																																																																											
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																												
計																																																																																																															
<p>(14) 鋼管矢板切断・撤去工10本当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231630</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T_s×1</td> <td>表4.23</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_s×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_s×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_s×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>日</td> <td>T_y</td> <td>表4.24 機械損料</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ運転</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td>T_z</td> <td>表4.25 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td>T_s</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) T_s: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本) T_y: 鋼管矢板10本当り切断日数 (日/10本) T_z: 鋼管矢板10本当り撤去日数 (日/10本)</p>				施工歩掛コード	WB231630	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _s ×1	表4.23	と び 工		〃	T _s ×1	〃	特殊作業員		〃	T _s ×1	〃	普通作業員		〃	T _s ×1	〃	水中切断機		日	T _y	表4.24 機械損料	パイプロハンマ運転	60kW	〃	T _z	表4.25 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	〃	T _s	機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(14) 鋼管矢板切断・撤去工10本当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231630</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T_s×1</td> <td>表4.23</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_s×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_s×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_s×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>日</td> <td>T_y</td> <td>表4.24 機械損料</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ運転</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td>T_z</td> <td>表4.25 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td>T_s</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) T_s: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本) T_y: 鋼管矢板10本当り切断日数 (日/10本) T_z: 鋼管矢板10本当り撤去日数 (日/10本)</p>				施工歩掛コード	WB231630	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _s ×1	表4.23	と び 工		〃	T _s ×1	〃	特殊作業員		〃	T _s ×1	〃	普通作業員		〃	T _s ×1	〃	水中切断機		日	T _y	表4.24 機械損料	パイプロハンマ運転	60kW	〃	T _z	表4.25 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	T _s	機械賃料	諸 雑 費		式	1		計				
		施工歩掛コード	WB231630																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
土木一般世話役		人	T _s ×1	表4.23																																																																																																											
と び 工		〃	T _s ×1	〃																																																																																																											
特殊作業員		〃	T _s ×1	〃																																																																																																											
普通作業員		〃	T _s ×1	〃																																																																																																											
水中切断機		日	T _y	表4.24 機械損料																																																																																																											
パイプロハンマ運転	60kW	〃	T _z	表4.25 機械損料																																																																																																											
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	〃	T _s	機械賃料																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																												
計																																																																																																															
		施工歩掛コード	WB231630																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
土木一般世話役		人	T _s ×1	表4.23																																																																																																											
と び 工		〃	T _s ×1	〃																																																																																																											
特殊作業員		〃	T _s ×1	〃																																																																																																											
普通作業員		〃	T _s ×1	〃																																																																																																											
水中切断機		日	T _y	表4.24 機械損料																																																																																																											
パイプロハンマ運転	60kW	〃	T _z	表4.25 機械損料																																																																																																											
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	T _s	機械賃料																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																												
計																																																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 9/13																																																																																																												

工 種	基礎工(鋼管矢板基礎工)
-----	--------------

改正理由	一部改正	改 正	現 行	備 考		
現 行		改 正				
(17) 機械運転単価表		(17) 機械運転単価表				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項			
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.59 燃料消費量→下記のとおりと する	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→下記のとおりと する	
			ラム質量		燃料消費量(ℓ/日)	ラム質量
			10~12.5t	156	10~12.5t	156
			15t	193	15t	193
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量→下記のとおりと する	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量→下記のとおりと する	
			鋼管欠板打込		鋼管欠板打込	
			1.59		1.59	
			その他工種→1.49		その他工種→1.49	
ハンマグラブ		機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料1→ハンマグラブ 機械損料数量→1.49 機械損料2→クローラクレーン	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料1→ハンマグラブ 機械損料数量→1.49 機械損料2→クローラクレーン	
			油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t		油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t	
			機械損料数量→1.49		機械損料数量→1.49	
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→101 機械損料数量→1.50	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→101 機械損料数量→1.50	
			1.50		1.50	
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械損料数量→1.21	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械損料数量→1.21	
			1.21		1.21	
杭打ち用ウォータ ジェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→131 機械損料数量→1.25	機-24	燃料消費量→131 機械損料数量→1.25	
			1.25		1.25	
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	機械損料数量→1.75 スタッド溶接機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む	機-25	機械損料数量→1.75 スタッド溶接機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む	
			1.75		1.75	
発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	機-16	燃料消費量→186 機械賃料数量→1.75	機-16	燃料消費量→186 機械賃料数量→1.75	
			1.75		1.75	
水 中 切 断 機		機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械損料1→水中切断機 機械損料数量→1.49 機械損料2→クローラクレーン	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械損料1→水中切断機 機械損料数量→1.49 機械損料2→クローラクレーン	
			油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t		油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t	
			1.49		1.49	
パイプロハンマ	60kW	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料1→パイプロハンマ60kW 機械損料数量→1.19 機械損料2→クローラクレーン	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料1→パイプロハンマ60kW 機械損料数量→1.19 機械損料2→クローラクレーン	
			油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t		油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t	
			1.19		1.19	
電 気 溶 接 機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	機-25	機械損料数量→1.50	機-25	機械損料数量→1.50	
			1.50		1.50	
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 60kVA 定格容量300kVA	機-16	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル → 35 継手内止水材 → 42 コネクタ取付 → 226 (プレート・ブラケット方式) 鋼管矢板切断撤去 → 229 機械賃料数量→1.30	機-16	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル → 35 継手内止水材 → 42 コネクタ取付 → 226 (プレート・ブラケット方式) 鋼管矢板切断撤去 → 229 機械賃料数量→1.30	
			1.30		1.30	

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

II-3-⑤-17

積算上の注意事項

(控え頁)

工 種	基礎工(鋼管矢板基礎工)
-----	--------------

改 正 理 由	一部改正	改 正	
		現 行	

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

(15) 導枠、井筒内支保材料費

施工歩掛コード 施工単位

施工区分	入 力 条 件					
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
各 種	部材・規格	火打 ブロック の有無	供用日数 (日)	継続工事 の有無	総供用日数 (日)	主部材 修理費及び 損耗費の有 無
	(表6.8)	①有 ②無	(実数入力)	①有 ②無	(実数入力)	①有 ②無
	J 7	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12
	鋼製山留材 の整備費 (山留主部材)	副部材 (A) 修理費及び 損耗費の有無	鋼製山留材 部品の整備 費 (副部材 (A))	副部材 (B) の修理費及び 損耗費の有無	鋼製山留材 部品の不足 分弁償金 (新品) (副部材 (B))	山留材の 現場での 使用回数
	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	(回/現場) (実数入力)

- (注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、工場製作品単価が計上されるため、管理費区分は[5] (一般管理費のみ対象)を設定している。また、J 2～J 12条件は入力する必要はない。
2. J 1条件で②を選択した場合は、副部材 (A) (B)を含む。
3. J 1条件で②を選択した場合の施工数量は、山留主部材の質量とする。
4. 継続工事となる場合は、J 3条件に当該工事の供用日数、J 5条件総供用日数を入力する。
5. 継続工事以外 (J 4条件で②を選択) は、J 3条件に供用日数を入力し、J 5条件は入力する必要はない。
6. J 3条件の供用日数 (継続工事の場合はJ 5条件の総供用日数) は、賃料計上限度額 (一現場当り修理費及び損耗費を含む) である不足弁償金にかかる市中価格 (新品) の80%を超えないように調整の上入力すること。
- また、本コードの主部材については、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。
- 副部材 (A) については、減額補正の比較検討した結果を副部材 (A) 賃料 (Y-0028001) [円/ t] に登録すること。
7. J 6条件で②を選択した場合は、J 7条件は入力する必要はない。
8. J 8条件で②を選択した場合は、J 9条件は入力する必要はない。
9. J 10条件で②を選択した場合は、J 11条件は入力する必要はない。
10. 修理費及び損耗費を計上しない場合は、J 12条件は入力する必要はない。
11. 使用回数による修理費及び損耗費を補正しない場合は、J 12条件に「1」を入力すること。

表6.8 部材・規格

部材・規格	入力番号
導枠、井筒内支保・円弧部 (H形鋼)	①
導枠、井筒内支保・直線部 (H形鋼)	②

(16) コネクタ材料費 (プレートブラケット)

施工歩掛コード 施工単位

(注) 管理費区分は[5] (一般管理費のみ対象)を設定している。

(15) 導枠、井筒内支保材料費

施工歩掛コード 施工単位

施工区分	入 力 条 件					
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
各 種	部材・規格	火打 ブロック の有無	供用日数 (日)	継続工事 の有無	総供用日数 (日)	主部材 修理費及び 損耗費の有 無
	(表6.8)	①有 ②無	(実数入力)	①有 ②無	(実数入力)	①有 ②無
	J 7	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12
	鋼製山留材 の整備費 (山留主部材)	副部材 (A) 修理費及び 損耗費の有無	鋼製山留材 部品の整備 費 (副部材 (A))	副部材 (B) の修理費及び 損耗費の有無	鋼製山留材 部品の不足 分弁償金 (新品) (副部材 (B))	山留材の 現場での 使用回数
	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	(回/現場) (実数入力)

- (注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、工場製作品単価が計上されるため、管理費区分は[5] (一般管理費のみ対象)を設定している。また、J 2～J 12条件は入力する必要はない。
2. J 1条件で②を選択した場合は、副部材 (A) (B)を含む。
3. J 1条件で②を選択した場合の施工数量は、山留主部材の質量とする。
4. 継続工事となる場合は、J 3条件に当該工事の供用日数、J 5条件総供用日数を入力する。なお、供用日数または総供用日数が1080日 (36ヶ月) を超える場合は別途考慮するものとする。
5. 継続工事以外 (J 4条件で②を選択) は、J 3条件に供用日数を入力し、J 5条件は入力する必要はない。
6. J 3条件の供用日数 (継続工事の場合はJ 5条件の総供用日数) は、賃料計上限度額 (一現場当り修理費及び損耗費を含む) である不足弁償金にかかる市中価格 (新品) の80%を超えないように調整の上入力すること。
- また、本コードの主部材については、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。
- 副部材 (A) の賃料については、賃料の減額補正のための比較検討をした上で、「第II編第5章④仮設設置撤去工 6-2 山留主部材等の副部材について」で得られたY (副部材の賃料 (円/t)) に使用日数を乗じた値を副部材 (A) 結果を副部材 (A)-賃料 (Y-0028001) [円/ t] に単価登録すること。
7. J 6条件で②を選択した場合は、J 7条件は入力する必要はない。
8. J 8条件で②を選択した場合は、J 9条件は入力する必要はない。
9. J 10条件で②を選択した場合は、J 11条件は入力する必要はない。
10. 修理費及び損耗費を計上しない場合は、J 12条件は入力する必要はない。
11. 使用回数による修理費及び損耗費を補正しない場合は、J 12条件に「1」を入力すること。

現行どおり

記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)

積算上の注意事項		(控え頁)	11/13
----------	--	-------	-------

改正理由	一部改正	改正	
		現行	

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

3. 機種 の 選 定

3-1 機種 の 選 定
機械・規格は、次表を標準とする。

表3.1 機種 の 選 定

機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用
	直結三点支持式 オーガ出力110kW			B区分に適用
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	"	1	鋼管径φ1,000mm以下
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 80t吊			鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下
バツクホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1	掘削土の処理作業 (仮棧橋上施工時は 計上しない)
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽 281~300ℓ/min	"	1	

(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。

3-2 クローラ式アースオーガの選定

クローラ式アースオーガの選定は、次図による。

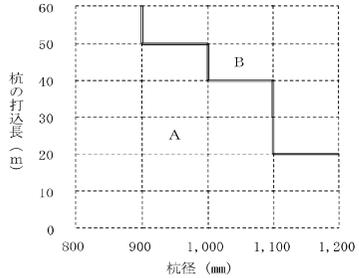


図3-1 クローラ式アースオーガの選定

II-3-⑤-24

3. 機種 の 選 定

3-1 機種 の 選 定
機械・規格は、次表を標準とする。

表3.1 機種 の 選 定

機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用
	直結三点支持式 オーガ出力 110 ¹⁰⁵ ×2kW			B区分に適用
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第 1 ³ 次基準値) 50~55t吊	"	1	鋼管径φ1,000mm以下
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第 1 ³ 次基準値) 80t吊			鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下
バツクホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第 1 ³ 次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1	掘削土の処理作業 (仮棧橋上施工時は 計上しない)
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽 281~300ℓ/min	"	1	

(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。

現行どおり

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

積算上の注意事項

(控え頁)

工 種	基礎工(鋼管矢板基礎工)
-----	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現 行				
5. 単 価 表				
(1) 鋼管矢板打込工(中掘工法) 10本当り単価表				
		施工歩掛コード WB231660		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	10×T _c /60×L/T×1	表4.1
溶 接 工		"	10×T _c /60×L/T×2	"
特 殊 作 業 員		"	10×T _c /60×L/T×1	"
と び 工		"	10×T _c /60×L/T×2	"
普 通 作 業 員		"	10×T _c /60×L/T×1	"
鋼 管 矢 板		本		肉厚, 杭径毎に別段書き
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		h	10×T _c /60	表3.1 機械損料
クローラクレーン運転		"	10×T _c /60×0.6	表3.1 機械損料
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	10×T _c /60×0.3	表3.1 機械損料 (注)3
モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	10×T _c /60×L/T	表3.1 機械損料
諸 雑 費		式	1	表4.4
計				
(注) 1. T _c : 鋼管矢板1本当り施工時間(分/本) 2. T: 杭打機運転1日当り運転時間 3. バックホウ運転については、仮棧橋上施工時には計上しない。				
(2) 機械運転単価表				
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結二点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力110kW	機-1		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチ スジブ型 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50~55t吊・80t吊	機-1		
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1		
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.00	

II-3-⑤-27

改 正				
5. 単 価 表				
(1) 鋼管矢板打込工(中掘工法) 10本当り単価表				
		施工歩掛コード WB231660		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	10×T _c /60×L/T×1	表4.1
溶 接 工		"	10×T _c /60×L/T×2	"
特 殊 作 業 員		"	10×T _c /60×L/T×1	"
と び 工		"	10×T _c /60×L/T×2	"
普 通 作 業 員		"	10×T _c /60×L/T×1	"
鋼 管 矢 板		本		肉厚, 杭径毎に別段書き
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		h	10×T _c /60	表3.1 機械損料
クローラクレーン運転		"	10×T _c /60×0.6	表3.1 機械損料
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第43次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	10×T _c /60×0.3	表3.1 機械損料 (注)3
モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	10×T _c /60×L/T	表3.1 機械損料
諸 雑 費		式	1	表4.4
計				
(注) 1. T _c : 鋼管矢板1本当り施工時間(分/本) 2. T: 杭打機運転1日当り運転時間 3. バックホウ運転については、仮棧橋上施工時には計上しない。				
(2) 機械運転単価表				
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 110 95×2kW	機-1		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチ スジブ型 排出ガス対策型(第43次基 準値) 50~55t吊・80t吊	機-1		
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第43次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1		
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→ 1.00 1.01	

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

積算上の注意事項	(控え頁) 13/13
----------	----------------

工 種	泥水運搬工
-----	-------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																												
	<p>⑥ 泥水運搬工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事の施工に伴い発生する泥水を、汚泥吸排車（積載質量 8.0t）を使用して運搬する場合に適用する。なお、泥水処理が必要な場合は、泥水処理費を別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚泥吸排車</td> <td>トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 汚泥吸排車の運搬作業 汚泥吸排車（積載質量 8.0t）による泥水100㎡当りの運搬日数は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.1 吸排車泥水運搬日数 (100㎡当り)</caption> <thead> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="5">汚泥吸排車 トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">D I D 区間：無し</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>2.0以下</td> <td>6.3以下</td> <td>14.8以下</td> <td>25.7以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td colspan="6">D I D 区間：有り</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>1.9以下</td> <td>5.9以下</td> <td>13.1以下</td> <td>22.6以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、泥水100㎡を運搬（泥水の吸入及び排出を含んだ）する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が、60kmを超える場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">II-3-⑥-1</p>	機 械 名	規 格	適 要	汚泥吸排車	トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm		運搬機種・規格	汚泥吸排車 トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm					D I D 区間：無し						運搬距離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下	運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5	D I D 区間：有り						運搬距離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下	運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5	<p>⑥ 泥水運搬工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地盤改良及び基礎工事等の施工に伴い発生する泥水及び汚泥（以下泥水とする）を、側溝清掃車汚泥吸排車（積載質量8.0t）を使用して運搬する場合に適用する。 泥水運搬には吸入管設置、吸入、吸入管撤去、運搬、排出、現場に戻る作業を含む。D I D 区間の有無に関係なく適用出来る。吸入管の設置または撤去が50m以上の場合は適用範囲外とする。なお、泥水処理が必要な場合は、泥水処理費を別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚泥吸排車</td> <td>トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>側溝清掃車</td> <td>プロワ式 ホッパ容量9.0m³ 風量40m³/min</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 泥水運搬工の編成人員は次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 汚泥吸排車の運搬作業 汚泥吸排車（積載質量8.0t）による泥水100㎡当りの運搬日数は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.1 吸排車泥水運搬日数 (100㎡当り)</caption> <thead> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="5">汚泥吸排車 トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">D I D 区間：無し</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 要	汚泥吸排車	トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm		機 械 名	規 格	適 要	側溝清掃車	プロワ式 ホッパ容量9.0m³ 風量40m³/min		名 称	数 量	普通作業員	1	運搬機種・規格	汚泥吸排車 トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm					D I D 区間：無し						<p>記載の変更</p> <p>削除</p> <p>記載の削除・追加</p>
機 械 名	規 格	適 要																																																																													
汚泥吸排車	トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm																																																																														
運搬機種・規格	汚泥吸排車 トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm																																																																														
D I D 区間：無し																																																																															
運搬距離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下																																																																										
運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5																																																																										
D I D 区間：有り																																																																															
運搬距離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下																																																																										
運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5																																																																										
機 械 名	規 格	適 要																																																																													
汚泥吸排車	トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm																																																																														
機 械 名	規 格	適 要																																																																													
側溝清掃車	プロワ式 ホッパ容量9.0m³ 風量40m³/min																																																																														
名 称	数 量																																																																														
普通作業員	1																																																																														
運搬機種・規格	汚泥吸排車 トラック架装型積載質量 8.0t 吸入管径φ75mm																																																																														
D I D 区間：無し																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4																																																																												

工 種	泥水運搬工
-----	-------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																			
現	行	改	正																																																		
			備 考																																																		
	現行なし	<table border="1"> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>2.0以下</td> <td>6.3以下</td> <td>14.8以下</td> <td>26.7以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>2.9</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td colspan="6">D+D区間(有り)</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>4.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>13.4以下</td> <td>22.6以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>2.9</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> </table> <p>(注)1. 上表は、泥水100㎡を運搬(取水の吸入及び排出を含んだ)する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. D+D(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が、60kmを超える場合は、別途考慮する。</p> <p>5. 日当り運搬量 泥水運搬工における日当り運搬量は、次表を標準とする。</p> <p>表5.1 日当り運搬量 (m³/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>運搬距離</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7.0km以下</td> <td>10.8</td> </tr> <tr> <td>7.0km超え14.0km以下</td> <td>9.6</td> </tr> <tr> <td>14.0km超え22.0km以下</td> <td>8.6</td> </tr> <tr> <td>22.0km超え31.0km以下</td> <td>7.7</td> </tr> <tr> <td>31.0km超え41.0km以下</td> <td>6.9</td> </tr> <tr> <td>41.0km超え51.0km以下</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>51.0km超え63.0km以下</td> <td>5.6</td> </tr> <tr> <td>63.0km超え77.0km以下</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>77.0km超え80.0km以下</td> <td>4.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 運搬距離は搬出先までの片道距離であり、現場に戻る復路の距離が異なる際は平均値とする。 2. 有料道路を利用する場合は、利用料金を別途計上する。 3. 運搬距離が、80.0kmを超える場合は、別途考慮する。</p>	運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	26.7以下	60.0以下	運搬日数(日)	2.2	2.6	2.9	4.3	6.5	D+D区間(有り)						運搬距離(km)	4.0以下	6.0以下	13.4以下	22.6以下	60.0以下	運搬日数(日)	2.2	2.6	2.9	4.3	6.5	運搬距離	数量	7.0km以下	10.8	7.0km超え14.0km以下	9.6	14.0km超え22.0km以下	8.6	22.0km超え31.0km以下	7.7	31.0km超え41.0km以下	6.9	41.0km超え51.0km以下	6.2	51.0km超え63.0km以下	5.6	63.0km超え77.0km以下	5.0	77.0km超え80.0km以下	4.7	記載の追加
運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	26.7以下	60.0以下																																																
運搬日数(日)	2.2	2.6	2.9	4.3	6.5																																																
D+D区間(有り)																																																					
運搬距離(km)	4.0以下	6.0以下	13.4以下	22.6以下	60.0以下																																																
運搬日数(日)	2.2	2.6	2.9	4.3	6.5																																																
運搬距離	数量																																																				
7.0km以下	10.8																																																				
7.0km超え14.0km以下	9.6																																																				
14.0km超え22.0km以下	8.6																																																				
22.0km超え31.0km以下	7.7																																																				
31.0km超え41.0km以下	6.9																																																				
41.0km超え51.0km以下	6.2																																																				
51.0km超え63.0km以下	5.6																																																				
63.0km超え77.0km以下	5.0																																																				
77.0km超え80.0km以下	4.7																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 2/4																																																		

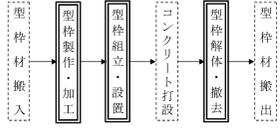
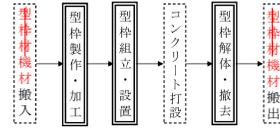
改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																																																												
現 行		改 正																																																																																																																																																												
<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 汚泥吸排車運搬 100 m³当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB232010</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>汚 泥 吸 排 車 運 搬</td> <td>積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>汚 泥 吸 排 車</td> <td>積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44</td> </tr> </table> <p>6. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 汚泥吸排車運搬</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB232010</td> <td>施工単位</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">人 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td colspan="3">J 1</td> </tr> <tr> <td colspan="3">運搬距離 (表 6.1)</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表 6. 1 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">汚泥吸排車 [トラック架装型]積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm</td> </tr> <tr> <td>D I D区間：無し</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>2.0以下</td> <td>6.3以下</td> <td>14.8以下</td> <td>25.7以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>入 力 番 号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>D I D区間：有り</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.9以下</td> <td>5.9以下</td> <td>13.1以下</td> <td>22.6以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>入 力 番 号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p>		施工歩掛コード		WB232010		名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	汚 泥 吸 排 車 運 搬	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	日		表4.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	汚 泥 吸 排 車	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	機-19	運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44	施工歩掛コード	WB232010	施工単位	m ³	施工区分	人 力 条 件			各 種	J 1			運搬距離 (表 6.1)			運搬機種・規格	汚泥吸排車 [トラック架装型]積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm					D I D区間：無し						運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下	入 力 番 号	①	②	③	④	⑤	D I D区間：有り						運搬距離(km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下	入 力 番 号	①	②	③	④	⑤	<p>66. 単 価 表</p> <p>(1) 側溝清掃車汚泥吸排車運搬 100 m³当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB232010</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>汚 泥 吸 排 車 運 搬</td> <td>積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>側 溝 清 掃 車 運 転</td> <td>フロウ式 ホッパ容量 9.0m³ 風量40m³/min</td> <td>H</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注)D：自当り運搬量</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>汚 泥 吸 排 車</td> <td>積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>側 溝 清 掃 車</td> <td>フロウ式 ホッパ容 量9.0m³ 風量40m³/min</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →84 機械損料数量→1.00</td> </tr> </table>		施工歩掛コード		WB232010		名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	汚 泥 吸 排 車 運 搬	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	日		表4.1 機械損料	諸 雑 費		式	4		計					名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	普 通 作 業 員		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	側 溝 清 掃 車 運 転	フロウ式 ホッパ容量 9.0m ³ 風量40m ³ /min	H	100/D	表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	汚 泥 吸 排 車	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	機-19	運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	側 溝 清 掃 車	フロウ式 ホッパ容 量9.0m ³ 風量40m ³ /min	機-19	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →84 機械損料数量→1.00	記載の変更
施工歩掛コード		WB232010																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																										
汚 泥 吸 排 車 運 搬	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	日		表4.1 機械損料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																											
汚 泥 吸 排 車	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	機-19	運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44																																																																																																																																																											
施工歩掛コード	WB232010	施工単位	m ³																																																																																																																																																											
施工区分	人 力 条 件																																																																																																																																																													
各 種	J 1																																																																																																																																																													
	運搬距離 (表 6.1)																																																																																																																																																													
運搬機種・規格	汚泥吸排車 [トラック架装型]積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm																																																																																																																																																													
D I D区間：無し																																																																																																																																																														
運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下																																																																																																																																																									
入 力 番 号	①	②	③	④	⑤																																																																																																																																																									
D I D区間：有り																																																																																																																																																														
運搬距離(km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下																																																																																																																																																									
入 力 番 号	①	②	③	④	⑤																																																																																																																																																									
施工歩掛コード		WB232010																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																										
汚 泥 吸 排 車 運 搬	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	日		表4.1 機械損料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	4																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																										
側 溝 清 掃 車 運 転	フロウ式 ホッパ容量 9.0m ³ 風量40m ³ /min	H	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																											
汚 泥 吸 排 車	積載質量 8.0 t 吸入管径φ75mm	機-19	運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44																																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																											
側 溝 清 掃 車	フロウ式 ホッパ容 量9.0m ³ 風量40m ³ /min	機-19	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →84 機械損料数量→1.00																																																																																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 3/4																																																																																																																																																											



次頁へ移動

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																		
現	行	改	正																																																																																	
備 考																																																																																				
前頁から移動	<p>76. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 側溝清掃車汚泥吸排車運搬</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB232010</td> <td>施工単位</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">J I</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td colspan="3">運搬距離 (表 76.1)</td> </tr> </table> <p>表 76.1 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">汚泥吸排車〔トラック架装型〕積載質量8.0t 吸人管径φ75mm</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>2.0以下</td> <td>6.3以下</td> <td>14.8以下</td> <td>29.7以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>人 力 番 号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">汚泥吸排車〔トラック架装型〕積載質量8.0t 吸人管径φ75mm</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>2.0以下</td> <td>6.3以下</td> <td>14.8以下</td> <td>29.7以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>人 力 番 号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">側溝清掃車 フロ式 ホッパ容量9.0m³ 風量40m³/min</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>7.0以下</td> <td>14.0以下</td> <td>22.0以下</td> <td>31.0以下</td> <td>41.0以下</td> </tr> <tr> <td>人 力 番 号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>51.0以下</td> <td>63.0以下</td> <td>77.0以下</td> <td>80.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人 力 番 号</td> <td>⑥</td> <td>⑦</td> <td>⑧</td> <td>⑨</td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は平均値とする。</p>	施工歩掛コード	WB232010	施工単位	m ³	施工区分	入 力 条 件				J I			各 種	運搬距離 (表 76.1)			運搬機種・規格	汚泥吸排車〔トラック架装型〕積載質量8.0t 吸人管径φ75mm					運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	29.7以下	60.0以下	人 力 番 号	①	②	③	④	⑤	運搬機種・規格	汚泥吸排車〔トラック架装型〕積載質量8.0t 吸人管径φ75mm					運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	29.7以下	60.0以下	人 力 番 号	①	②	③	④	⑤	運搬機種・規格	側溝清掃車 フロ式 ホッパ容量9.0m ³ 風量40m ³ /min					運搬距離(km)	7.0以下	14.0以下	22.0以下	31.0以下	41.0以下	人 力 番 号	①	②	③	④	⑤	運搬距離(km)	51.0以下	63.0以下	77.0以下	80.0以下		人 力 番 号	⑥	⑦	⑧	⑨		記載の変更
施工歩掛コード	WB232010	施工単位	m ³																																																																																	
施工区分	入 力 条 件																																																																																			
	J I																																																																																			
各 種	運搬距離 (表 76.1)																																																																																			
運搬機種・規格	汚泥吸排車〔トラック架装型〕積載質量8.0t 吸人管径φ75mm																																																																																			
運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	29.7以下	60.0以下																																																																															
人 力 番 号	①	②	③	④	⑤																																																																															
運搬機種・規格	汚泥吸排車〔トラック架装型〕積載質量8.0t 吸人管径φ75mm																																																																																			
運搬距離(km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	29.7以下	60.0以下																																																																															
人 力 番 号	①	②	③	④	⑤																																																																															
運搬機種・規格	側溝清掃車 フロ式 ホッパ容量9.0m ³ 風量40m ³ /min																																																																																			
運搬距離(km)	7.0以下	14.0以下	22.0以下	31.0以下	41.0以下																																																																															
人 力 番 号	①	②	③	④	⑤																																																																															
運搬距離(km)	51.0以下	63.0以下	77.0以下	80.0以下																																																																																
人 力 番 号	⑥	⑦	⑧	⑨																																																																																
積算上の注意事項			(控え頁) 4/4																																																																																	

工 種	型枠工(省力化構造)
-----	------------

改正理由	一部改正	改正 現行		
現 行		改 正		備 考
	<p>②-2 型枠工(省力化構造)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、「土木構造物設計マニュアル(案)―編門編―」(平成13年12月21日国土交通省)に基づき設計された面壁、胸壁、しゃん壁、門柱、ゲート操作台、翼壁の内、平均設置高30m以下の型枠工(円形型枠、化粧型枠を除く)に適用する。 なお、上記適用範囲以外の積算は、「第II編第4章コンクリート工②-1型枠工」によるものとする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p>	<p>現行どおり</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p>	<p>記載の変更</p>	
積算上の注意事項	<p>II-4-②-6</p>		<p>(控え頁) 1/2</p>	

改正理由	一部改正	改正 現行																																																
現 行	改 正	備 考																																																
<p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 型枠(鉄筋構造)〔省力化構造〕</p> <p>(1) 条件区分</p> <p>型枠(鉄筋構造)〔省力化構造〕における積算条件区分はない。 積算単位はm²とする。</p> <p>(注) 1. 型枠工(省力化構造)における型枠の製作・設置・撤去、はく離剤塗布及びケレン作業の他、型枠用合板、さん木、洋釘、電気ドリル、電気ノコギリ、鋼製型枠損料、電力に関する経費、組立支持材及びはく離剤等の費用及び仮設材の持上げ(下げ)機械に要する費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。</p> <p>2. 半径5m以下の円形部分には適用しない。</p> <p>3. 水抜きパイプの設置は、別途考慮する。</p> <p>(2) 代表機材規格</p> <p>下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 型枠(鉄筋構造)〔省力化構造〕代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 型枠(鉄筋構造)〔省力化構造〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB240410</td> <td>施工単位</td> <td>m²</td> </tr> </table> <p>(注) 「土木構造物設計マニュアル(案)―補編―」に基づかない鉄筋構造物の積算は、「第II編第4章②-1型枠工」による。</p>	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	型わく工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		パッケージコード	CB240410	施工単位	m ²	<p>現行どおり</p> <p>(注) 1. 型枠工(省力化構造)における型枠の製作・加工・組立・設置・解体・撤去、はく離剤塗布及びケレン作業の他、型枠用合板、さん木、洋釘、電気ドリル、電気ノコギリ、鋼製型枠損料、電力に関する経費、組立支持材及びはく離剤等の費用及び仮設材の持上げ(下げ)機械に要する費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。</p> <p>2. 半径5m以下の円形部分には適用しない。</p> <p>3. 水抜きパイプの設置は、別途考慮する。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の修正・削除(歩掛改定に伴う)</p>
項目	代表機材規格		備考																																															
機械	K1	—																																																
	K2	—																																																
	K3	—																																																
労務	R1	型わく工																																																
	R2	普通作業員																																																
	R3	土木一般世話役																																																
	R4	—																																																
材料	Z1	—																																																
	Z2	—																																																
	Z3	—																																																
	Z4	—																																																
市場単価	S	—																																																
パッケージコード	CB240410	施工単位	m ²																																															
積算上の注意事項		(控え頁)	2/2																																															

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																																																																																																												
現	行	改 正	備 考																																																																																																																												
<p>(3) 単価表</p> <p>① 当初より撤去しない場合 鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td>WR250010</td></tr> <tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>備 考</td></tr> <tr><td>鋼 矢 板 or H 形 鋼</td><td>各 種</td><td>t</td><td>1</td><td>単価は市中価格の90% (市中価格)</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p style="text-align: right;">() 内は新品の場合</p> <p>② 当初は撤去を考えていたが、現地の状況で1本ものが全て撤去出来なくなった場合 鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td>WR250050</td></tr> <tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>備 考</td></tr> <tr><td>鋼 矢 板 or H 形 鋼 賃 料</td><td>各 種</td><td>t</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>鋼 矢 板 or H 形 鋼</td><td>各 種</td><td>n</td><td>1</td><td>単価は不足分弁償金 (中古 or 新品)</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>③ 当初より、現地の状況で1本ものうち、一部を撤去しない場合</p> <p>1) 撤去部分 (スクラップ長以上の場合) 鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td>WR250030</td></tr> <tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>備 考</td></tr> <tr><td>鋼 矢 板 or H 形 鋼 賃 料</td><td>各 種</td><td>t</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td><td></td><td>n</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>2) 撤去部分 (スクラップ長未満の場合) 鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td>WR250030</td></tr> <tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>備 考</td></tr> <tr><td>鋼 矢 板 or H 形 鋼</td><td>各 種</td><td>t</td><td>1</td><td>単価は市中価格の80% (90%)</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p style="text-align: right;">() 内は新品の場合</p> <p>3) 未撤去部分 (撤去部分がスクラップ長以上の場合) 鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td>WR250020</td></tr> <tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>備 考</td></tr> <tr><td>鋼 矢 板 or H 形 鋼</td><td>各 種</td><td>t</td><td>1</td><td>単価は不足分弁償金 (中古 or 新品)</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施工歩掛コード		WR250010	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	t	1	単価は市中価格の90% (市中価格)	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WR250050	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	鋼 矢 板 or H 形 鋼 賃 料	各 種	t	1		鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	n	1	単価は不足分弁償金 (中古 or 新品)	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WR250030	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	鋼 矢 板 or H 形 鋼 賃 料	各 種	t	1		修 理 費 及 び 損 耗 費		n	1		諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WR250030	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	t	1	単価は市中価格の80% (90%)	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WR250020	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	t	1	単価は不足分弁償金 (中古 or 新品)	諸 雑 費		式	1		計					<p>① 当初より撤去しない場合 鋼矢板・H形鋼 (埋設) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p> <p>② 当初は撤去を考えていたが、現地の状況で1本ものが全て撤去出来なくなった場合 鋼矢板・H形鋼 (一部または全体を埋設) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p> <p>③ 当初より、現地の状況で1本ものうち、一部を撤去しない場合</p> <p>1) 撤去部分 (スクラップ長以上の場合) 鋼矢板・H形鋼 (一部撤去) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p> <p>2) 撤去部分 (スクラップ長未満の場合) 鋼矢板・H形鋼 (一部撤去) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p> <p>3) 未撤去部分 (撤去部分がスクラップ長以上の場合) 鋼矢板・H形鋼 (一部埋設) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
施工歩掛コード		WR250010																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																											
鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	t	1	単価は市中価格の90% (市中価格)																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																												
計																																																																																																																															
施工歩掛コード		WR250050																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																											
鋼 矢 板 or H 形 鋼 賃 料	各 種	t	1																																																																																																																												
鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	n	1	単価は不足分弁償金 (中古 or 新品)																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																												
計																																																																																																																															
施工歩掛コード		WR250030																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																											
鋼 矢 板 or H 形 鋼 賃 料	各 種	t	1																																																																																																																												
修 理 費 及 び 損 耗 費		n	1																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																												
計																																																																																																																															
施工歩掛コード		WR250030																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																											
鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	t	1	単価は市中価格の80% (90%)																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																												
計																																																																																																																															
施工歩掛コード		WR250020																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																											
鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	t	1	単価は不足分弁償金 (中古 or 新品)																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																												
計																																																																																																																															
積算上の注意事項	II-5-①-6		(控え頁) 1/5																																																																																																																												

工 種	仮設工
-----	-----

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																				
	<p>現 行</p> <p>④ 当初は撤去を考えていたが、現地の状況で1本ものうち、一部が撤去出来なくなった場合</p> <p>1) 撤去出来る部分 (スクラップ長以上の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB250040</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>鋼矢板 or H形鋼賃料</td> <td>各 種</td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2) 撤去出来る部分 (スクラップ長未満の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB250040</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>鋼矢板 or H形鋼賃料</td> <td>各 種</td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼 矢 板 or H 形 鋼</td> <td>各 種</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>単価は不足分弁償金の90% (中古or新品)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>⑤ 当初は切断せず撤去するものとしていたが、現地の状況により切断を行い撤去した場合</p> <p>1) 撤去出来る部分 (スクラップ長以上の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB250040</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>鋼矢板 or H形鋼賃料</td> <td>各 種</td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2) 撤去出来る部分 (スクラップ長未満の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 1 t 当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB250040</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>鋼矢板 or H形鋼賃料</td> <td>各 種</td> <td>t</td> <td>1</td> <td>L1, L2共にスクラップ長未満の場合計上</td> </tr> <tr> <td>鋼 矢 板 or H 形 鋼</td> <td>各 種</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>単価は不足分弁償金の90% (中古or新品)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">II-5-①-7</p>	施工歩掛コード		WB250040		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1		修 理 費 及 び 損 耗 費		#	1		諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB250040		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1		鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	#	1	単価は不足分弁償金の90% (中古or新品)	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB250040		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1		修 理 費 及 び 損 耗 費		#	1		諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB250040		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1	L1, L2共にスクラップ長未満の場合計上	鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	#	1	単価は不足分弁償金の90% (中古or新品)	諸 雑 費		式	1		計					<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>④ 当初は撤去を考えていたが、現地の状況で1本ものうち、一部が撤去出来なくなった場合</p> <p>1) 撤去出来る部分 (スクラップ長以上の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 (一部または全体を撤去) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p> <p>2) 撤去出来る部分 (スクラップ長未満の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 (一部または全体を撤去) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p> <p>⑤ 当初は切断せず撤去するものとしていたが、現地の状況により切断を行い撤去した場合</p> <p>1) 撤去出来る部分 (スクラップ長以上の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 (一部または全体を撤去) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p> <p>2) 撤去出来る部分 (スクラップ長未満の場合)</p> <p>鋼矢板・H形鋼 (一部または全体を撤去) 1 t 当り単価表</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
施工歩掛コード		WB250040																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																			
鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1																																																																																																																				
修 理 費 及 び 損 耗 費		#	1																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																				
計																																																																																																																							
施工歩掛コード		WB250040																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																			
鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1																																																																																																																				
鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	#	1	単価は不足分弁償金の90% (中古or新品)																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																				
計																																																																																																																							
施工歩掛コード		WB250040																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																			
鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1																																																																																																																				
修 理 費 及 び 損 耗 費		#	1																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																				
計																																																																																																																							
施工歩掛コード		WB250040																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																			
鋼矢板 or H形鋼賃料	各 種	t	1	L1, L2共にスクラップ長未満の場合計上																																																																																																																			
鋼 矢 板 or H 形 鋼	各 種	#	1	単価は不足分弁償金の90% (中古or新品)																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																				
計																																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 2/5																																																																																																																				

工 種	仮設工
-----	-----

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

(4) 施工単価入力基準表

① 当初より撤去しない場合

施工歩掛コード	WB250010	施工単位	t
施工区分	入力条件		
各種	J 1	J 2	
	仮設材の種類	新品中古別	
	①鋼矢板 ②H形鋼	①中古品 ②新 品	

(注) J 1条件で①を選択した場合は、鋼矢板市中価格 (Y-7014102) [円/t]を、②を選択した場合は、H形鋼市中価格 (Y-7054102) [円/t]を単価登録すること。

② 当初は撤去を考えていたが、現地の状況で1本ものが全て撤去できなくなった場合

施工歩掛コード	WB250050	施工単位	t
施工区分	入力条件		
各種	J 1	J 2	
	仮設材の種類	供用日数	
	(表4.1)	(日) (実数入力)	

(注) 1. J 1条件で①～⑤を選択した場合は、鋼矢板不足分償金単価 (Y-7012101) [円/t]を、⑥～⑩を選択した場合は、H形鋼不足分償金単価 (Y-7052101) [円/t]を単価登録すること。なお、不足分償金は、当該工事における賃貸契約開始時のリース品状況に応じて、中古又は新品の価格を入力する。

- 賃料は、賃料単価の供用日数に対応する賃料により算出される。
- 本コードは、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。

表 4.1 仮設材の種類

仮設材の種類		入力番号
鋼 矢 板 〔本矢板〕	II型[48kg/m]	①
	III型[60kg/m]	②
	IV型[76.1kg/m]	③
	V ₁ 型[105kg/m]	④
	軽量型[2型, 3型]	⑤
H 形 鋼 〔杭 用〕	200型[49.9kg/m]	⑥
	250型[71.8kg/m]	⑦
	300型[93kg/m]	⑧
	350型[135kg/m]	⑨
	400型[172kg/m]	⑩
	594型[170kg/m]	⑪

II-5-①-8

① 当初より撤去しない場合
鋼矢板・H形鋼 (埋設)

現行どおり

② 当初は撤去を考えていたが、現地の状況で1本ものが全て撤去できなくなった場合
鋼矢板・H形鋼 (一部または全体を埋設)

施工歩掛コード	WB250050	施工単位	t
施工区分	入力条件		
各種	J 1	J 2	
	仮設材の種類	供用日数	
	(表4.1)	(日) (実数入力)	

- (注) 1. J 1条件で①～⑤を選択した場合は、鋼矢板不足分償金単価 (Y-7012101) [円/t]を、⑥～⑩を選択した場合は、H形鋼不足分償金単価 (Y-7052101) [円/t]を単価登録すること。なお、不足分償金は、当該工事における賃貸契約開始時のリース品状況に応じて、中古又は新品の価格を入力する。
- 賃料は、賃料単価の供用日数に対応する賃料により算出される。
ただし、鋼矢板の供用日数が1080日 (36ヶ月) を超える場合、H形鋼の供用日数が720日 (24ヶ月) を超える場合は別途考慮するものとする。
 - 本コードは、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。

現行どおり

記載の変更

記載の変更

積算上の注意事項

(控え頁)

3/5

工 種	仮設工
-----	-----

改正理由	一部改正	改正	備考
		現行	

現	行	改	正	備	考
---	---	---	---	---	---

③ 当初より、現地の状況で1本ものうち、一部を撤去しない場合

1) 撤去部分

施工歩掛コード	WB250030	施工単位	t				
施工区分	入 力 条 件						
各種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7
	撤去部分長さ スクラップ長以上	仮設材の種類 (表 4.1)	供用日数 (日) (実数入力)	1現場での 使用回数 (回) (実数入力)	仮設材 (鋼矢板、H形 鋼)の整備費 (円) (実数入力)	補助工法 の有無 ①無 ②有	新品 中古別 ①中古品 ②新 品

(注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、J 7条件を入力する必要はない。
 2. J 1条件で①を選択した場合は、賃料単価の供用日数に対応する賃料により算出される。なお、継続工事においては適用出来ないものとする。また、修理費及び損耗費を計上しない場合にも、適用出来ないものとする。
 3. 使用回数による修理費及び損耗費の補正をしない場合は、J 4条件に「1」を入力すること。
 4. J 1条件で②を選択した場合は、J 3～J 6条件を入力する必要はない。また、J 7条件に①又は②を入力すること。
 5. J 1条件で②を選択し、J 2条件で①～⑤を選択した場合は、鋼矢板市中価格 (Y-7014102) [円/t]を単価登録すること。また、J 2条件で⑥～⑩を選択した場合は、H形鋼市中価格 (Y-7054102) [円/t]を単価登録すること。
 6. J 5条件は、J 2条件で選択した仮設材の種類を整備費を入力すること。
 7. 供用日数は、賃料計上限度額 (1現場当り修理費及び損耗費を含む)である施工業者が入手可能な購入価格 (市中価格)の80%を超えないように調整のうえ入力すること。なお、加工材を使用する場合は、不足分弁償金 (新品)を購入価格とする。
 また、本コードは、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。

2) 未撤去部分

イ. 撤去部分がスクラップ長以上の場合

施工歩掛コード	WB250020	施工単位	t
施工区分	入 力 条 件		
各種	J 1		
	仮設材の種類 (表4.1)		

(注) J 1条件で①～⑤を選択した場合は、鋼矢板不足分弁償金単価 (Y-7012101) [円/t]を、⑥～⑩を選択した場合は、H形鋼不足分弁償金単価 (Y-7052101) [円/t]を単価登録すること。なお、不足分弁償金は中古又は新品の価格を入力する。

ロ. 撤去部分がスクラップ長未満の場合は、①WB250010を適用するものとする。

II-5-①-9

1) 撤去部分
鋼矢板・H形鋼 (一部撤去)

現行どおり

(注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、J 7条件を入力する必要はない。
 2. J 1条件で①を選択した場合は、賃料単価の供用日数に対応する賃料により算出される。
 ただし、鋼矢板の供用日数が1080日 (36ヶ月)を超える場合、H形鋼の供用日数が720日 (21ヶ月)を超える場合は別途考慮するものとする。
 なお、継続工事においては適用出来ないものとする。また、修理費及び損耗費を計上しない場合にも、適用出来ないものとする。
 3. 使用回数による修理費及び損耗費の補正をしない場合は、J 4条件に「1」を入力すること。
 4. J 1条件で②を選択した場合は、J 3～J 6条件を入力する必要はない。また、J 7条件に①又は②を入力すること。
 5. J 1条件で②を選択し、J 2条件で①～⑤を選択した場合は、鋼矢板市中価格 (Y-7014102) [円/t]を単価登録すること。また、J 2条件で⑥～⑩を選択した場合は、H形鋼市中価格 (Y-7054102) [円/t]を単価登録すること。
 6. J 5条件は、J 2条件で選択した仮設材の種類を整備費を入力すること。
 7. 供用日数は、賃料計上限度額 (1現場当り修理費及び損耗費を含む)である施工業者が入手可能な購入価格 (市中価格)の80%を超えないように調整のうえ入力すること。なお、加工材を使用する場合は、不足分弁償金 (新品)を購入価格とする。
 また、本コードは、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。

2) 未撤去部分
鋼矢板・H形鋼 (一部埋設)

現行どおり

記載の変更

記載の変更

記載の変更

積算上の注意事項	(控え頁) 4/5
----------	--------------

工 種	仮設工
-----	-----

改正理由	一部改正	改正	
		現行	

現	行	改	正	備	考
---	---	---	---	---	---

④ 当初は撤去を考えていたが、現地の状況で1本ものうち、一部が撤去出来なくなった場合
1) 撤去出来る部分

施工歩掛コード	WB250040	施工単位	t							
施工区分				入 力 条 件						
各種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7			
	撤去部分長さ ①撤去部分 スクラップ長以上 ②撤去部分 スクラップ長未満	発生発生時点 までの賃料 計上の有無 ①有 ②無	仮設材 の種類 (表 4.1)	供用日数 (日) (実数入 力)	1現場での 使用回数 (回) (実数入 力)	仮設材 (鋼矢板、H形 鋼) の整備費 (円) (実数入力)	補助工法 の有無 ①無 ②有			

(注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、賃料単価の供用日数に対応する賃料により算出される。なお、継続工事においては適用出来ないものとする。また、修理費及び損耗費を計上しない場合にも、適用出来ないものとする。
2. 使用回数による修理費及び損耗費の補正をしない場合は、J 5条件に「1」を入力すること。
3. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件を選択出来ない。
4. J 1条件で②を選択した場合は、J 5～J 7条件を選択出来ない。
5. J 1条件で②を選択し、J 2条件で②を選択した場合は、J 4条件を選択出来ない。
6. J 1条件で②を選択し、J 3条件で①～⑤を選択した場合は、鋼矢板不足分弁償金 (Y-7012101) [円/t]を単価登録すること。また、J 3条件で⑥～⑩を選択した場合は、H形鋼不足分弁償金 (Y-7052101) [円/t]を単価登録すること。
なお、不足分弁償金は中古又は新品の価格を入力する。
7. J 6条件は、J 3条件で選択した仮設材の種類を整備費を入力すること。
8. 供用日数は、賃料計上限度額 (1現場当り修理費及び損耗費を含む) である施工業者が入手可能な購入価格 (市中価格) の80%を超えないように調整のうえ入力すること。なお、加工材を使用する場合は、不足分弁償金 (新品) を購入価格とする。
また、本コードは、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。

2) 撤去出来ない部分
イ. 撤去出来る部分がスクラップ長以上の場合は、③WB250020 を適用するものとする。
ロ. 撤去出来る部分がスクラップ長未満の場合は、②WB250050 を適用するものとする。

⑤ 当初は切断せず撤去するものとしていたが、現地の状況により切断を行い撤去した場合
④WB250040 を適用するものとする。

⑥ 当初より切断をせず撤去する場合
④WB250040 を適用するものとする。

II-5-①-10

1) 撤去出来る部分
鋼矢板・H形鋼 (一部または全体を撤去)

現行どおり

(注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、賃料単価の供用日数に対応する賃料により算出される。
ただし、鋼矢板の供用日数が1080日 (36ヶ月) を超える場合、H形鋼の供用日数が720日 (24ヶ月) を超える場合は別途考慮するものとする。
なお、継続工事においては適用出来ないものとする。また、修理費及び損耗費を計上しない場合にも、適用出来ないものとする。
2. 使用回数による修理費及び損耗費の補正をしない場合は、J 5条件に「1」を入力すること。
3. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件を選択出来ない。
4. J 1条件で②を選択した場合は、J 5～J 7条件を選択出来ない。
5. J 1条件で②を選択し、J 2条件で②を選択した場合は、J 4条件を選択出来ない。
6. J 1条件で②を選択し、J 3条件で①～⑤を選択した場合は、鋼矢板不足分弁償金 (Y-7012101) [円/t]を単価登録すること。また、J 3条件で⑥～⑩を選択した場合は、H形鋼不足分弁償金 (Y-7052101) [円/t]を単価登録すること。
なお、不足分弁償金は中古又は新品の価格を入力する。
7. J 6条件は、J 3条件で選択した仮設材の種類を整備費を入力すること。
8. 供用日数は、賃料計上限度額 (1現場当り修理費及び損耗費を含む) である施工業者が入手可能な購入価格 (市中価格) の80%を超えないように調整のうえ入力すること。なお、加工材を使用する場合は、不足分弁償金 (新品) を購入価格とする。
また、本コードは、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。

現行どおり

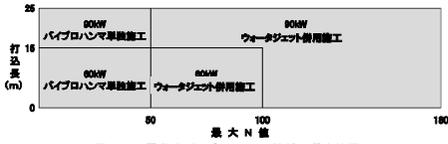
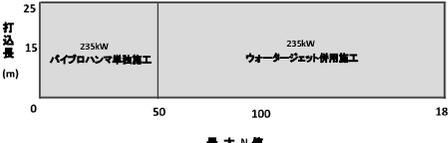
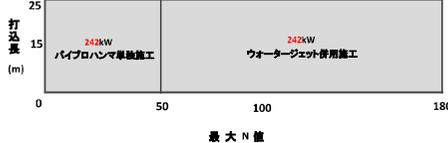
記載の変更

記載の変更

積算上の注意事項

(控え頁)

5/5

改正理由	一部改正	改正 現行																																																
現 行	改 正		備 考																																															
<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 機種選定の</p> <p>(1) パイプロハンマの規格</p> <p>鋼矢板、H形鋼の打込み、引抜きに使用するパイプロハンマの規格は、次表を標準とする。 なお、ハット形鋼矢板の打込みに使用するパイプロハンマは、フランジ把持式の専用チャック装備を標準とする。</p> <p>1) 打込み（電動式パイプロハンマ）</p>  <p>図3-1 電動式パイプロハンマ 機種選定の範囲</p> <p>表3.1 機種選定の範囲(電動式パイプロハンマ)</p> <table border="1" data-bbox="338 735 940 943"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 方 法</th> <th>パイプロハンマ単独施工</th> <th colspan="2">ウォータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最 大 N 値</th> <th>Nmax<50</th> <th>50≦Nmax<100</th> <th>100≦Nmax≦180</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長</td> <td>15m以下</td> <td>電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW</td> <td colspan="2">電動式・普通型90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td colspan="3">電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型(ハット形鋼矢板用)90kW</td> </tr> <tr> <td colspan="2">杭 打 ち 用 ウォータージェット</td> <td>—</td> <td colspan="2">エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打ち用ウォータージェットの()書きはNmax<50で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合に計上する。 2. 対象地盤の最大N値が、50以上のものについては、式3.1により換算N値を求めたうえで適用する。 換算N値 = $\frac{1.500}{\text{落下50kg当り貫入量 (cm)}}$ ……式3.1 3. 打込長は、地表よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>2) 打込み（油圧式パイプロハンマ）</p>  <p>図3-2 油圧式パイプロハンマ 機種選定の範囲</p>	施 工 方 法		パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工		最 大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180	打込長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW		25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型(ハット形鋼矢板用)90kW			杭 打 ち 用 ウォータージェット		—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)(注)1		<p>現行どおり</p> <p>表3.1 機種選定の範囲(電動式パイプロハンマ)</p> <table border="1" data-bbox="1182 735 1794 943"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 方 法</th> <th>パイプロハンマ単独施工</th> <th colspan="2">ウォータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最 大 N 値</th> <th>Nmax<50</th> <th>50≦Nmax<100</th> <th>100≦Nmax≦180</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長</td> <td>15m以下</td> <td>電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW</td> <td colspan="2">電動式・普通型90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td colspan="3">電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型(ハット形鋼矢板用)90kW</td> </tr> <tr> <td colspan="2">杭 打 ち 用 ウォータージェット</td> <td>—</td> <td colspan="2">エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p> <p>2) 打込み（油圧式パイプロハンマ）</p>  <p>図3-2 油圧式パイプロハンマ 機種選定の範囲</p>	施 工 方 法		パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工		最 大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180	打込長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW		25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型(ハット形鋼矢板用)90kW			杭 打 ち 用 ウォータージェット		—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)(注)1		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施 工 方 法		パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工																																															
最 大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180																																														
打込長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW																																															
	25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型(ハット形鋼矢板用)90kW																																																
杭 打 ち 用 ウォータージェット		—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)(注)1																																															
施 工 方 法		パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工																																															
最 大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180																																														
打込長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW																																															
	25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型(ハット形鋼矢板用)90kW																																																
杭 打 ち 用 ウォータージェット		—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)(注)1																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 1/11																																															

改正理由	一部改正	改正 現 行	
------	------	-----------	--

現 行	改 正	備 考																																																																																																						
<p>表3.2 機種選定の選定(油圧式パイプロハンマ)</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 方 法</th> <th>パイプロハンマ単独施工</th> <th colspan="2">ウォータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <th>最 大 N 値</th> <td>Nmax<50</td> <td>50≦Nmax<100</td> <td>100≦Nmax≦180</td> </tr> <tr> <th>打 込 長</th> <td>25m以下</td> <td colspan="2">油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW</td> </tr> <tr> <th>杭 打 ち 用 ウォータージェット</th> <td>—</td> <td colspan="2">エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 杭打ち用ウォータージェットの() 書きは、Nmax<50で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 2. 対象形骸の最大N値が、50以上のものについては、式3.1により換算N値を求めたうえで適用する。 3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>3) 引抜き 引抜作業に使用する機械・規格は、N値にかかわらず次表を標準とする。</p> <p>表3.3 引抜作業の機種選定の選定</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">鋼 矢 板 H 形 鋼</th> <th colspan="2">電動式パイプロハンマ</th> <th colspan="2">油圧式パイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td>電動式・普通型60kW</td> <td>25m以下</td> <td>油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW</td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、広幅鋼矢板(Ⅱw, Ⅲw, Ⅳw)及びびハット形鋼矢板(10H, 25H, 45H, 50H)には適用しない。 2. 引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>(2) 付属機械 パイプロハンマの付属機械の機械・規格は、次表を標準とするが、現場条件により次表により難しい場合は、施工に必要な吊上げ機械・規格に入れ替えて計上する。なお、水上施工の場合の台船・引船は、表3.5を標準とする。</p> <p>表3.4 付属機械の機種選定の選定</p> <table border="1"> <tr> <th>パイプロハンマ種別</th> <th>施 工 内 容</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">電動式パイプロハンマ</td> <td>打込み(0J併用施工を含む)・引抜き</td> <td>クローラークレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> </tr> <tr> <td>打込み(0J併用施工を含む)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">油圧式パイプロハンマ</td> <td>引抜き</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件により濁水処理が必要な場合は、「第Ⅱ編第5章◎濁水処理工(一般土木工事)」により別途計上する。</p> <p>表3.5 台船・引船</p> <table border="1"> <tr> <th>杭打機台船</th> <th>矢板積台船</th> <th>引 船</th> </tr> <tr> <td>クレーン付台船 台船(300t積) クローラークレーン(40～50t吊)1台</td> <td>台 船 (200t積) 1台</td> <td>引 船 (鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台</td> </tr> </table>	施 工 方 法	パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工		最 大 N 値	Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180	打 込 長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW		杭 打 ち 用 ウォータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1		鋼 矢 板 H 形 鋼	電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ		引 抜 長	規 格	引 抜 長	規 格	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW		パイプロハンマ種別	施 工 内 容	機 械 名	規 格	電動式パイプロハンマ	打込み(0J併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	打込み(0J併用施工を含む)			油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊				杭打機台船	矢板積台船	引 船	クレーン付台船 台船(300t積) クローラークレーン(40～50t吊)1台	台 船 (200t積) 1台	引 船 (鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台	<p>表3.2 機種選定の選定(油圧式パイプロハンマ)</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 方 法</th> <th>パイプロハンマ単独施工</th> <th colspan="2">ウォータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <th>最 大 N 値</th> <td>Nmax<50</td> <td>50≦Nmax<100</td> <td>100≦Nmax≦180</td> </tr> <tr> <th>打 込 長</th> <td>25m以下</td> <td colspan="2">油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW 油圧式・可変超高周波型(ハット形鋼矢板用)・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW</td> </tr> <tr> <th>杭 打 ち 用 ウォータージェット</th> <td>—</td> <td colspan="2">エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1</td> </tr> </table> <p>現行どおり</p> <p>表3.3 引抜作業の機種選定の選定</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">鋼 矢 板 H 形 鋼</th> <th colspan="2">電動式パイプロハンマ</th> <th colspan="2">油圧式パイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td>電動式・普通型60kW</td> <td>25m以下</td> <td>油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW</td> <td></td> </tr> </table> <p>現行どおり</p> <p>表3.4 付属機械の機種選定の選定</p> <table border="1"> <tr> <th>パイプロハンマ種別</th> <th>施 工 内 容</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">電動式パイプロハンマ</td> <td>打込み(0J併用施工を含む)・引抜き</td> <td>クローラークレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(2014年規制) 50～55t吊</td> </tr> <tr> <td>打込み(0J併用施工を含む)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">油圧式パイプロハンマ</td> <td>引抜き</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>現行どおり</p>	施 工 方 法	パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工		最 大 N 値	Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180	打 込 長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW 油圧式・可変超高周波型(ハット形鋼矢板用)・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW		杭 打 ち 用 ウォータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1		鋼 矢 板 H 形 鋼	電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ		引 抜 長	規 格	引 抜 長	規 格	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW		パイプロハンマ種別	施 工 内 容	機 械 名	規 格	電動式パイプロハンマ	打込み(0J併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(2014年規制) 50～55t吊	打込み(0J併用施工を含む)			油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊				<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施 工 方 法	パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工																																																																																																						
最 大 N 値	Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180																																																																																																					
打 込 長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW																																																																																																						
杭 打 ち 用 ウォータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1																																																																																																						
鋼 矢 板 H 形 鋼	電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ																																																																																																					
	引 抜 長	規 格	引 抜 長	規 格																																																																																																				
25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW																																																																																																					
パイプロハンマ種別	施 工 内 容	機 械 名	規 格																																																																																																					
電動式パイプロハンマ	打込み(0J併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊																																																																																																					
	打込み(0J併用施工を含む)																																																																																																							
油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊																																																																																																					
杭打機台船	矢板積台船	引 船																																																																																																						
クレーン付台船 台船(300t積) クローラークレーン(40～50t吊)1台	台 船 (200t積) 1台	引 船 (鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台																																																																																																						
施 工 方 法	パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工																																																																																																						
最 大 N 値	Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180																																																																																																					
打 込 長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW 油圧式・可変超高周波型(ハット形鋼矢板用)・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW																																																																																																						
杭 打 ち 用 ウォータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1																																																																																																						
鋼 矢 板 H 形 鋼	電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ																																																																																																					
	引 抜 長	規 格	引 抜 長	規 格																																																																																																				
25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW																																																																																																					
パイプロハンマ種別	施 工 内 容	機 械 名	規 格																																																																																																					
電動式パイプロハンマ	打込み(0J併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(2014年規制) 50～55t吊																																																																																																					
	打込み(0J併用施工を含む)																																																																																																							
油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊																																																																																																					

積算上の注意事項		(控え頁) 2/11
----------	--	---------------

改正理由	一部改正	改正	
		現 行	

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

3-4 諸雑費
 諸雑費は、共下がり防止及び毒材（ガイド）用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材（ガイド）賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ウォータージェット併用施工用付属機器に関する経費（配管バンド及び溶接棒、電気溶接機損料、工事用水中モータポンプ損料、水槽及び配管損料）、陸上部での現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表3.35 諸雑費率 (%)

施工区分	パイプロハンマ規格		諸 雑 費 率				
			継 施 工 無 し		継 施 工 有 り		
			普通・広幅鋼矢板 H形鋼	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	H形鋼
パイプロハンマ 単独施工・打込み	電動式	60kW	19	16	17	15	17
		90kW	13	11	12	11	12
	油圧式	235kW	22	18	20	17	20
			15	13	14	12	14
ウォータージェット 併用施工・打込み	電動式	60kW	1	1	2	2	1
			1	1	1	1	1
		90kW	18(22)	16(19)	18(21)	16(19)	17(20)
	油圧式	235kW	14(16)	13(15)	14(16)	13(15)	13(15)
			(注)2	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2
			20(24)	18(21)	20(23)	17(20)	19(22)
引 抜 き	電動式	60kW	15(18)	14(16)	15(18)	14(16)	15(17)
			(注)2	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2
	油圧式	6(7)	5(6)	6(7)	6(6)	5(6)	
	5(5)	5(5)	5(6)	5(5)	5(5)		
	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2		

(注) 1. 凡例
 上段：陸上施工の場合
 下段：水上施工の場合
 2. ウォータージェット併用施工・打込みにおける（ ）書きは、Nmax<50の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。
 3. 引抜きは、諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。

3-5 その他
 (1) ウォータージェット併用施工時に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。
 (2) ウォータージェット併用施工時に発生する濁水の運搬・処理が必要な場合は、別途計上する。

現行どおり

表3.35 諸雑費率 (%)

施工区分	パイプロハンマ規格		諸 雑 費 率				
			継 施 工 無 し		継 施 工 有 り		
			普通・広幅鋼矢板 H形鋼	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	H形鋼
パイプロハンマ 単独施工・打込み	電動式	60kW	19	16	17	15	17
		90kW	13	11	12	11	12
	油圧式	242kW	22	18	20	17	20
			15	13	14	12	14
ウォータージェット 併用施工・打込み	電動式	60kW	1	1	2	2	1
			1	1	1	1	1
		90kW	18(22)	16(19)	18(21)	16(19)	17(20)
	油圧式	242kW	14(16)	13(15)	14(16)	13(15)	13(15)
			(注)2	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2
			20(24)	18(21)	20(23)	17(20)	19(22)
引 抜 き	電動式	60kW	15(18)	14(16)	15(18)	14(16)	15(17)
			(注)2	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2
	油圧式	6(7)	5(6)	6(7)	6(6)	5(6)	
	5(5)	5(5)	5(6)	5(5)	5(5)		
	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2	(注)2		

現行どおり

記載の修正・削除
 (歩掛改定に伴う)

工 種	パイプロハンマ工
-----	----------

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行																																																																																																																																																																																
現	行	改	正																																																																																																																																																																															
備 考																																																																																																																																																																																		
<p>(2) パイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み10枚(本)当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB250220, WB250230</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.6, 表3.12~表3.19, 表3.24~表3.32, 表3.34</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$ (3)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$ [2]</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1~表3.2, 表3.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)ポンプ圧力14.7MPa, 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times$台数</td> <td>表3.1~表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引船運転</td> <td>鋼製 D 200PS型 15GT</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>台船300t積 クローラークレーン45~50t吊</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (必要に応じて計上) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>矢板積台船運転</td> <td>200t積</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (必要に応じて計上) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>継施工費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td>表3.33(必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.35</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) N:日当り施工枚(本)数 [枚(本)/日] X:1枚(本)当り継施工箇所数 [箇所/枚(本)] () 書き: H形鋼(継施工有り)の場合に適用する。 [] 書き: 鋼矢板(継施工有り)の場合に適用する。</p> <p>(3) 矢板積台船(200t積)運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>矢板積台船</td> <td>200t積</td> <td>供用日</td> <td>1.3</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB250220, WB250230	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12~表3.19, 表3.24~表3.32, 表3.34	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	溶接工		"	$\frac{10}{N} \times 1$ [2]	"	パイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~表3.2, 表3.4 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)ポンプ圧力14.7MPa, 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表3.1~表3.2 機械損料	引船運転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 機械損料	クレーン付台船運転	台船300t積 クローラークレーン45~50t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料	矢板積台船運転	200t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料	継施工費		箇所	10×X	表3.33(必要に応じて計上)	諸雑費		式	1	表3.35	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	矢板積台船	200t積	供用日	1.3	機械損料	諸雑費		式	1		計					<p>(2) パイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み10枚(本)当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB250220, WB250230</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.6, 表3.12~表3.19, 表3.24~表3.32, 表3.34</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$ (3)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$ [2]</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1~表3.2, 表3.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)ポンプ圧力14.7MPa, 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times$台数</td> <td>表3.1~表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引船運転</td> <td>鋼製 D 200PS型 15GT</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>台船300t積 クローラークレーン45~50t吊</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (必要に応じて計上) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>矢板積台船運転</td> <td>200t積</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (必要に応じて計上) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>継施工費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td>表3.33(必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.35</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>(3) 矢板積台船(200t積)運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>矢板積台船</td> <td>200t積</td> <td>供用日</td> <td>1.31</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB250220, WB250230	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12~表3.19, 表3.24~表3.32, 表3.34	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	溶接工		"	$\frac{10}{N} \times 1$ [2]	"	パイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~表3.2, 表3.4 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)ポンプ圧力14.7MPa, 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表3.1~表3.2 機械損料	引船運転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 機械損料	クレーン付台船運転	台船300t積 クローラークレーン45~50t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料	矢板積台船運転	200t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料	継施工費		箇所	10×X	表3.33(必要に応じて計上)	諸雑費		式	1	表3.35	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	矢板積台船	200t積	供用日	1.31	機械損料	諸雑費		式	1		計					<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施工歩掛コード	WB250220, WB250230																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12~表3.19, 表3.24~表3.32, 表3.34																																																																																																																																																																														
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	"																																																																																																																																																																														
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																														
溶接工		"	$\frac{10}{N} \times 1$ [2]	"																																																																																																																																																																														
パイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~表3.2, 表3.4 機械損料																																																																																																																																																																														
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)ポンプ圧力14.7MPa, 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表3.1~表3.2 機械損料																																																																																																																																																																														
引船運転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 機械損料																																																																																																																																																																														
クレーン付台船運転	台船300t積 クローラークレーン45~50t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料																																																																																																																																																																														
矢板積台船運転	200t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料																																																																																																																																																																														
継施工費		箇所	10×X	表3.33(必要に応じて計上)																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1	表3.35																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
矢板積台船	200t積	供用日	1.3	機械損料																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																		
施工歩掛コード	WB250220, WB250230																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12~表3.19, 表3.24~表3.32, 表3.34																																																																																																																																																																														
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	"																																																																																																																																																																														
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																														
溶接工		"	$\frac{10}{N} \times 1$ [2]	"																																																																																																																																																																														
パイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~表3.2, 表3.4 機械損料																																																																																																																																																																														
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)ポンプ圧力14.7MPa, 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表3.1~表3.2 機械損料																																																																																																																																																																														
引船運転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 機械損料																																																																																																																																																																														
クレーン付台船運転	台船300t積 クローラークレーン45~50t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料																																																																																																																																																																														
矢板積台船運転	200t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) 機械損料																																																																																																																																																																														
継施工費		箇所	10×X	表3.33(必要に応じて計上)																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1	表3.35																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
矢板積台船	200t積	供用日	1.31	機械損料																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 5/11																																																																																																																																																																															

改正理由	一部改正	改正	現行	備考																																																											
	現 行	改 正		備 考																																																											
	<p>(4) 機械運転単価表 (陸上施工)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機</td> <td>電動式・普通型 60k W 90k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 69 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3 </td> <td>打込み 引抜き</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)</td> <td>電動式・ 可変モーメント型 60k W 90k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 69 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3 </td> <td>打込み</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機</td> <td>油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 460 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 472 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.2 機械損料 2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊 機械損料数量 → 1.2 </td> <td>打込み 引抜き</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)</td> <td>油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 460 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3 </td> <td>打込み</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td> 燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3 </td> <td>打込み</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	適 要	パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 69 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3	打込み 引抜き	パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	電動式・ 可変モーメント型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 69 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3	打込み	パイプロハンマ杭打機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 460 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 472 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.2 機械損料 2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊 機械損料数量 → 1.2	打込み 引抜き	パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 460 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3	打込み	杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3	打込み	<p>(4) 機械運転単価表 (陸上施工)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機</td> <td>電動式・普通型 60k W 90k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 70 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31 </td> <td>打込み 引抜き</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)</td> <td>電動式・ 可変モーメント型 60k W 90k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 76 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31 </td> <td>打込み</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機</td> <td>油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 473k W 473k W・242k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 473 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 484 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.21 機械損料 2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第3次基準値)]25 t 吊 機械損料数量 → 1.21 </td> <td>打込み 引抜き</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)</td> <td>油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 473k W 473k W・242k W</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 473 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31 </td> <td>打込み</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td> 燃料消費量 → 139 機械損料数量 → 1.31 </td> <td>打込み</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	適 要	パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 70 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31	打込み 引抜き	パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	電動式・ 可変モーメント型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 76 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31	打込み	パイプロハンマ杭打機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 473k W 473k W・242k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 473 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 484 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.21 機械損料 2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第3次基準値)]25 t 吊 機械損料数量 → 1.21	打込み 引抜き	パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 473k W 473k W・242k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 473 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31	打込み	杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 139 機械損料数量 → 1.31	打込み	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	適 要																																																											
パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 69 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3	打込み 引抜き																																																											
パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	電動式・ 可変モーメント型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 69 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3	打込み																																																											
パイプロハンマ杭打機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 460 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 472 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.2 機械損料 2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊 機械損料数量 → 1.2	打込み 引抜き																																																											
パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 460 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第2次基準値)] 機械損料数量 → 1.3 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.3	打込み																																																											
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3	打込み																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	適 要																																																											
パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 70 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31	打込み 引抜き																																																											
パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	電動式・ 可変モーメント型 60k W 90k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 76 機械損料 1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60k W, 90k W 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31	打込み																																																											
パイプロハンマ杭打機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 473k W 473k W・242k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 473 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 484 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.21 機械損料 2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第3次基準値)]25 t 吊 機械損料数量 → 1.21	打込み 引抜き																																																											
パイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼欠板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 473k W 473k W・242k W	機-20	運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 473 機械損料 1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排出 ガス対策型(第3次基準値)] 機械損料数量 → 1.31 機械損料 2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチェス ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規制)]50~55 t 吊 機械損料数量 → 1.31	打込み																																																											
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 139 機械損料数量 → 1.31	打込み																																																											
積算上の注意事項				(控え頁) 6/11																																																											

改正理由	一部改正		改正		備考																																																																
	現	行	改	正																																																																	
	<p>(5) 機械運転単価表 (水上施工)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプロハンマ (単体)</td> <td>電動式・普通型 60 k W, 90 k W</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量 → 1.3</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)</td> <td>電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量 → 1.3</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ (単体)</td> <td>油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 391 機械損料数量 → 1.3</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)</td> <td>油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 391 機械損料数量 → 1.3</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td>クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積</td> <td>機-11</td> <td>船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.3 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.3</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 200PS型 15GT</td> <td>機-11</td> <td>船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.0 機械損料単位 → 供用日</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項	パイプロハンマ (単体)	電動式・普通型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3	パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3	パイプロハンマ (単体)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 391 機械損料数量 → 1.3	パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 391 機械損料数量 → 1.3	杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3	クレーン付台船	クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.3 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.3	引 船	鋼製 D 200PS型 15GT	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.0 機械損料単位 → 供用日	<p>(5) 機械運転単価表 (水上施工)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプロハンマ (単体)</td> <td>電動式・普通型 60 k W, 90 k W</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量 → 1.31</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)</td> <td>電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量 → 1.31</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ (単体)</td> <td>油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)・ 最大起振力 473kN・242kW</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 397 機械損料数量 → 1.31</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)</td> <td>油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)・ 最大起振力 473kN・242kW</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 397 機械損料数量 → 1.31</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 139 機械損料数量 → 1.31</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td>クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積</td> <td>機-11</td> <td>船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 (クローラクレーン) 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.31 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.31</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 200PS型 15GT</td> <td>機-11</td> <td>船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.01 機械損料単位 → 供用日</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項	パイプロハンマ (単体)	電動式・普通型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.31	パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.31	パイプロハンマ (単体)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)・ 最大起振力 473kN・242kW	機-24	燃料消費量 → 397 機械損料数量 → 1.31	パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)・ 最大起振力 473kN・242kW	機-24	燃料消費量 → 397 機械損料数量 → 1.31	杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 139 機械損料数量 → 1.31	クレーン付台船	クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 (クローラクレーン) 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.31 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.31	引 船	鋼製 D 200PS型 15GT	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.01 機械損料単位 → 供用日	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																		
パイプロハンマ (単体)	電動式・普通型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3																																																																		
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3																																																																		
パイプロハンマ (単体)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 391 機械損料数量 → 1.3																																																																		
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 391 機械損料数量 → 1.3																																																																		
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3																																																																		
クレーン付台船	クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.3 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.3																																																																		
引 船	鋼製 D 200PS型 15GT	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.0 機械損料単位 → 供用日																																																																		
名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																		
パイプロハンマ (単体)	電動式・普通型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.31																																																																		
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.31																																																																		
パイプロハンマ (単体)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)・ 最大起振力 473kN・242kW	機-24	燃料消費量 → 397 機械損料数量 → 1.31																																																																		
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)・ 最大起振力 473kN・242kW	機-24	燃料消費量 → 397 機械損料数量 → 1.31																																																																		
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 139 機械損料数量 → 1.31																																																																		
クレーン付台船	クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 (クローラクレーン) 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.31 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.31																																																																		
引 船	鋼製 D 200PS型 15GT	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.01 機械損料単位 → 供用日																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁)																																																																		

改正理由	一部改正	改正 現 行	
------	------	-----------	--

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

表5.10 H形鋼打込長(ウォータージェット併用電動式パイプロハンマ)

打込長(m)	入力番号	型式				
		H200	H250	H300	H350	H400
2以下	①	○	○	○	○	○
4以下	②	○	○	○	○	○
6以下	③	○	○	○	○	○
9以下	④	○	○	○	○	○
12以下	⑤	○	○	○	○	○
15以下	⑥	○	○	○	○	○
19以下	⑦	-	○	○	○	○
23以下	⑧	-	-	○	○	○
25以下	⑨	-	-	○	○	○

(注) 1. ○印は、型式毎の選択可能な打込長を示したものである。
2. 打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。

表5.11 H形鋼打込長(ウォータージェット併用油圧式パイプロハンマ)

打込長(m)	入力番号	型式			
		H250	H300	H350	H400
2以下	①	○	○	○	○
4以下	②	○	○	○	○
6以下	③	○	○	○	○
9以下	④	○	○	○	○
12以下	⑤	○	○	○	○
15以下	⑥	○	○	○	○
19以下	⑦	○	○	○	○
23以下	⑧	-	○	○	○
25以下	⑨	-	○	○	○

(注) 1. ○印は、型式毎の選択可能な打込長を示したものである。
2. 打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。

(5) パイプロハンマ施工による矢板等の引抜き(鋼矢板)

施工歩掛コード	WB250240	施工単位	枚
施工区分	入 力 条 件		
	J 1	J 2	
各 種	施工場所	パイプロハンマの規格	引抜長
	①陸上 ②水上	①電動式60kW ②油圧式235kW (表5.12)	

(注) J 1条件で②を選択した場合は、必要に応じて繫船費及び回航費用を共通仮設費に計上すること。

現行どおり

(5) パイプロハンマ施工による矢板等の引抜き(鋼矢板)

施工歩掛コード	WB250240	施工単位	枚
施工区分	入 力 条 件		
	J 1	J 2	J 3
各 種	施工場所	パイプロハンマの規格	引抜長
	①陸上 ②水上	①電動式60kW ②最大起振力473kN ・油圧式242kW (表5.12)	

(注) J 1条件で②を選択した場合は、必要に応じて繫船費及び回航費用を共通仮設費に計上すること。

積算上の注意事項	(控え頁) 9/11
----------	---------------

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現	行	改	正	備	考																																																																															
<p>(8) 鋼矢板材料</p> <table border="1"> <tr> <td>施工掛コード</td> <td>WB250150</td> <td>施工単位</td> <td>枚</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>鋼矢板の材質</td> <td>鋼矢板の種類</td> <td>鋼矢板1枚当りの長さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①S Y 295 ②S Y 390 ③S Y W 295 ④S Y W 390</td> <td>①II型 ②III型 ③IV型 ④V型</td> <td>⑤1011型 ⑥25H型 ⑦45H型 ⑧50H型</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 鋼矢板を目的物(新品価格)とする場合に適用する。 2. 本コードについては、矢板長が6m未満20mを超える場合には適用出来ないため、その場合には、WB250170にて別途計上する。 3. 規格エキストラ及び形状エキストラ以外のエキストラを加算する必要がある場合は、WB250170にて別途計上する。</p> <p>(9) 鋼矢板等材料(撤去出来ない場合) 「第Ⅱ編第5章①仮設工 WB250010, WB250020, WB250030, WB250040」により計上する。</p> <p>(10) 鋼矢板(各種)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工掛コード</td> <td>WB250170</td> <td>施工単位</td> <td>枚</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>名 称</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>①鋼矢板貨料 ②鋼矢板材料</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>(注) 鋼矢板(貨料, 材料)単価(Y-0016001) [円/枚]を単価登録すること。</p> <p>(11) H形鋼貨料</p> <table border="1"> <tr> <td>施工掛コード</td> <td>WB251760</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="9">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> <td>J 6</td> <td>J 7</td> <td>J 8</td> <td>J 9</td> </tr> <tr> <td>H形鋼の種類</td> <td>H形鋼1本当り長さ</td> <td>供用日数</td> <td>継続工事の有無</td> <td>総供用日数</td> <td>修理費及び損耗費の有無</td> <td>H形鋼の整備費の有無</td> <td>補助工法の有無</td> <td>一現場での使用回数</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①H200 ②H250 ③H300 ④H350 ⑤H400</td> <td>(m/本) (実数入力)</td> <td>(日) (実数入力)</td> <td>①無 ②有</td> <td>(日) (実数入力)</td> <td>①無 ②有</td> <td>(円) (実数入力)</td> <td>①無 ②有</td> <td>(回) (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 継続工事となる場合はJ 3条件に当該工事の供用日数を入力し、J 5条件で総供用日数(貨料単価決定のため)を入力する。 2. 継続工事以外(J 4条件で①を選択)はJ 3条件に供用日数を入力し、J 5条件は入力する必要はない。 3. J 3条件の供用日数(継続工事の場合はJ 5条件の総供用日数)は、貨料計上限度額(1現場当り修理費及び損耗費を含む)である施工業者が入手可能な購入価格(市中価格)の80%を超えないように調整のうえ入力すること。 また、本コードは貨料の減額補正のための比較検討を考慮している。 4. J 6条件で①を選択した場合は、J 7～J 9条件は入力する必要はない。 5. J 7条件は、J 1条件で選択したH形鋼の種類(整備費)を入力すること。 6. J 8条件の補助工法の有無は、「第Ⅱ編第5章①仮設工(仮設材貨料に係る修理費及び損耗費の取扱いについて)」による。 7. 使用回数による修理費及び損耗費の補正をしない場合は、J 9条件に「1」を入力する。</p>		施工掛コード	WB250150	施工単位	枚	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	鋼矢板の材質	鋼矢板の種類	鋼矢板1枚当りの長さ		①S Y 295 ②S Y 390 ③S Y W 295 ④S Y W 390	①II型 ②III型 ③IV型 ④V型	⑤1011型 ⑥25H型 ⑦45H型 ⑧50H型	施工掛コード	WB250170	施工単位	枚	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1			名 称				①鋼矢板貨料 ②鋼矢板材料			施工掛コード	WB251760	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件									各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9	H形鋼の種類	H形鋼1本当り長さ	供用日数	継続工事の有無	総供用日数	修理費及び損耗費の有無	H形鋼の整備費の有無	補助工法の有無	一現場での使用回数		①H200 ②H250 ③H300 ④H350 ⑤H400	(m/本) (実数入力)	(日) (実数入力)	①無 ②有	(日) (実数入力)	①無 ②有	(円) (実数入力)	①無 ②有	(回) (実数入力)	<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>	記載の変更
施工掛コード	WB250150	施工単位	枚																																																																																	
施工区分	入 力 条 件																																																																																			
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																																	
	鋼矢板の材質	鋼矢板の種類	鋼矢板1枚当りの長さ																																																																																	
	①S Y 295 ②S Y 390 ③S Y W 295 ④S Y W 390	①II型 ②III型 ③IV型 ④V型	⑤1011型 ⑥25H型 ⑦45H型 ⑧50H型																																																																																	
施工掛コード	WB250170	施工単位	枚																																																																																	
施工区分	入 力 条 件																																																																																			
各 種	J 1																																																																																			
	名 称																																																																																			
	①鋼矢板貨料 ②鋼矢板材料																																																																																			
施工掛コード	WB251760	施工単位	本																																																																																	
施工区分	入 力 条 件																																																																																			
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9																																																																											
	H形鋼の種類	H形鋼1本当り長さ	供用日数	継続工事の有無	総供用日数	修理費及び損耗費の有無	H形鋼の整備費の有無	補助工法の有無	一現場での使用回数																																																																											
	①H200 ②H250 ③H300 ④H350 ⑤H400	(m/本) (実数入力)	(日) (実数入力)	①無 ②有	(日) (実数入力)	①無 ②有	(円) (実数入力)	①無 ②有	(回) (実数入力)																																																																											
積算上の注意事項		II-5-②-31		(控え頁) 11/11																																																																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																		
	<p>現 行</p> <p>3. 施 工 歩 掛 3-1 機種を選定 (1) 油圧式杭圧入引抜き機 油圧式杭圧入引抜き機の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="3">圧 入</th> <th rowspan="2">引 抜 き</th> </tr> <tr> <th>Nmax ≤ 25</th> <th>Nmax ≤ 50</th> <th>50 < Nmax ≤ 600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">鋼 矢 板 型 式</td> <td>II・III・IV型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN</td> </tr> <tr> <td>VI・VII型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜き力1,079~1,569kN</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜き力1,079~1,569kN</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td></td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧入(Nmax ≤ 50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用できる。</p>	作業の種類	圧 入			引 抜 き	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	50 < Nmax ≤ 600	鋼 矢 板 型 式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	VI・VII型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜き力1,079~1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜き力1,079~1,569kN	IIw・IIIw・IVw型			—	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	—	—	<p>改 正</p> <p>3. 施 工 歩 掛 3-1 機種を選定 (1) 油圧式杭圧入引抜き機 油圧式杭圧入引抜き機の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="3">圧 入</th> <th rowspan="2">引 抜 き</th> </tr> <tr> <th>Nmax ≤ 25</th> <th>Nmax ≤ 50</th> <th>50 < Nmax ≤ 600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">鋼 矢 板 型 式</td> <td>II・III・IV型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) 圧入力 800kN 引抜き力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜き力 900kN</td> </tr> <tr> <td>VI・VII型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力1,000kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td></td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,200kN</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧入(Nmax ≤ 50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用できる。</p>	作業の種類	圧 入			引 抜 き	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	50 < Nmax ≤ 600	鋼 矢 板 型 式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	VI・VII型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力1,000kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	IIw・IIIw・IVw型			—	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,200kN	—	—	<p>備 考</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
作業の種類	圧 入			引 抜 き																																																	
	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	50 < Nmax ≤ 600																																																		
鋼 矢 板 型 式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN																																																	
	VI・VII型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜き力1,079~1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜き力1,079~1,569kN																																																	
	IIw・IIIw・IVw型			—																																																	
	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	—	—																																																	
作業の種類	圧 入			引 抜 き																																																	
	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	50 < Nmax ≤ 600																																																		
鋼 矢 板 型 式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜き力 900kN																																																	
	VI・VII型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜き力1,000kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,100kN																																																	
	IIw・IIIw・IVw型			—																																																	
	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜き力 1,200kN	—	—																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 1/9																																																		

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行	備 考																																																	
現 行		改 正	備 考																																																	
<p>(2) 付属機械</p> <p style="text-align: center;">油圧式杭圧入引抜き機の付属機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機械の機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">作業の種類 機械名</th> <th style="width: 15%;">圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き</th> <th style="width: 15%;">圧入 (Nmax ≤ 50)</th> <th style="width: 15%;">圧入 (50 < Nmax ≤ 600)</th> <th style="width: 40%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (注) 4</td> <td colspan="2">油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊 (注) 2</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t 吊 (注) 2</td> <td>陸上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量250/min</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td colspan="2">クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積 (注) 3</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>水上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>引</td> <td colspan="2">船 鋼製 D 100PS型 4.9GT (注) 3</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用できる。 2. ラフテレーンクレーンは、掛料とする。 3. 水上施工の場合の注意事項 ・潜水士船を必要に応じて計上する。 ・海上及び港湾工事で、上表により難い場合は別途考慮する。 ・クレーン付台船には、圧入 (Nmax ≤ 25) 時は油圧式杭圧入引抜き機、同油圧ユニット、電気溶接機及び鋼矢板を搭載するものとし、鋼矢板の搭載質量は、230 t (圧入 (Nmax ≤ 50) 時は杭打ち用ウォータージェット、水槽も搭載し、鋼矢板の搭載質量は、210 t) 以下とする。 4. 現場条件により上表により難い場合は、現場条件に適した規格を選定すること。 5. 濁水処理装置が必要な場合は、「第II編5章③濁水処理工(一般土木工事)」により別途計上する。</p>	作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考	ラフテレーンクレーン (注) 4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊 (注) 2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t 吊 (注) 2	陸上からの施工時のみ	杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量250/min	-		クレーン付台船	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積 (注) 3		-	水上からの施工時のみ	引	船 鋼製 D 100PS型 4.9GT (注) 3		-		<p>(2) 付属機械</p> <p style="text-align: center;">油圧式杭圧入引抜き機の付属機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機械の機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">作業の種類 機械名</th> <th style="width: 15%;">圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き</th> <th style="width: 15%;">圧入 (Nmax ≤ 50)</th> <th style="width: 15%;">圧入 (50 < Nmax ≤ 600)</th> <th style="width: 40%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (注) 4</td> <td colspan="2">油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊 (注) 2</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 50～51 t 吊 (注) 2</td> <td>陸上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量250/min</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td colspan="2">クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積 (注) 3</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>水上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>引</td> <td colspan="2">船 鋼製 D 100PS型 4.9GT (注) 3</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">} 現行どおり</p>	作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考	ラフテレーンクレーン (注) 4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊 (注) 2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 50～51 t 吊 (注) 2	陸上からの施工時のみ	杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量250/min	-		クレーン付台船	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積 (注) 3		-	水上からの施工時のみ	引	船 鋼製 D 100PS型 4.9GT (注) 3		-		<p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考																																																
ラフテレーンクレーン (注) 4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊 (注) 2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t 吊 (注) 2	陸上からの施工時のみ																																																
杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量250/min	-																																																	
クレーン付台船	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積 (注) 3		-	水上からの施工時のみ																																																
引	船 鋼製 D 100PS型 4.9GT (注) 3		-																																																	
作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考																																																
ラフテレーンクレーン (注) 4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊 (注) 2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 50～51 t 吊 (注) 2	陸上からの施工時のみ																																																
杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量250/min	-																																																	
クレーン付台船	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積 (注) 3		-	水上からの施工時のみ																																																
引	船 鋼製 D 100PS型 4.9GT (注) 3		-																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 2/9																																																	

改正理由	一部改正	改正 現 行	
------	------	-----------	--

現 行	改 正	備 考																																																																																														
<p>4. 単 価 表 (1) 鋼欠板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤25)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">施工振掛コード</th> </tr> <tr> <th>WB251330</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.3 表3.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25 t吊</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.2 (注)2 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (注)3 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (注)3 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 日当り施工枚数 (枚/日) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。 3. 水上からの施工時のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	施工振掛コード		WB251330	数量	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 " 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 " 機械損料	クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	<p>4. 単 価 表 (1) 鋼欠板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤25)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">施工振掛コード</th> </tr> <tr> <th>WB251330</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.3 表3.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25 t吊</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.2 (注)2 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (注)3 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>" (注)3 " 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 日当り施工枚数 (枚/日) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。 3. 水上からの施工時のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	施工振掛コード		WB251330	数量	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 " 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 " 機械損料	クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
名 称				規 格	単 位	施工振掛コード																																																																																										
	WB251330	数量																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5																																																																																												
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																												
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																												
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 " 機械損料																																																																																												
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 " 機械損料																																																																																												
クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料																																																																																												
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料																																																																																												
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																												
名 称	規 格	単 位	施工振掛コード																																																																																													
			WB251330	数量																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5																																																																																												
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																												
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																												
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 " 機械損料																																																																																												
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 " 機械損料																																																																																												
クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料																																																																																												
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	" (注)3 " 機械損料																																																																																												
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																												

積算上の注意事項	(控え頁)
----------	-------

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行		
------	------	-----------------	--	--

現 行	改 正	備 考																																																																																																																																																																																														
<p>(2) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦50)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2" style="text-align: center;">施工要項コード</th> <th style="text-align: center;">W1251340</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">数量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.3 表3.6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>〃 (注)3 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運 転</td> <td>クローラクレーン35~40t吊台船300t積</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>〃 (注)4 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>〃 (注)4 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. N：日当り施工枚数(枚/日) 3. 陸上からの施工時のみ計上する。 4. 水上からの施工時のみ計上する。</p> <p>(3) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (50<Nmax≦600)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2" style="text-align: center;">施工要項コード</th> <th style="text-align: center;">W1251390</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">数量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.3 表3.7~表3.11</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50~51t吊</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.2 (注)2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. N：日当り施工枚数(枚/日) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。</p>			施工要項コード		W1251340	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6	特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃	とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 〃 機械損料	ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)3 〃 機械損料	クレーン付台船運 転	クローラクレーン35~40t吊台船300t積	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17			施工要項コード		W1251390	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7~表3.11	特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃	とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料	ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50~51t吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 〃 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	<p>(2) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦50)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2" style="text-align: center;">施工要項コード</th> <th style="text-align: center;">W1251340</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">数量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.3 表3.6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>〃 (注)3 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運 転</td> <td>クローラクレーン35~40t吊台船300t積</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>〃 (注)4 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>〃 (注)4 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. N：日当り施工枚数(枚/日) 3. 陸上からの施工時のみ計上する。 4. 水上からの施工時のみ計上する。</p> <p>(3) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (50<Nmax≦600)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2" style="text-align: center;">施工要項コード</th> <th style="text-align: center;">W1251390</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">数量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.3 表3.7~表3.11</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50~51t吊</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.2 (注)2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. N：日当り施工枚数(枚/日) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。</p>			施工要項コード		W1251340	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6	特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃	とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 〃 機械損料	ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)3 〃 機械損料	クレーン付台船運 転	クローラクレーン35~40t吊台船300t積	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17			施工要項コード		W1251390	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7~表3.11	特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃	とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料	ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50~51t吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 〃 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	<p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
		施工要項コード		W1251340																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)3 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
クレーン付台船運 転	クローラクレーン35~40t吊台船300t積	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																																												
		施工要項コード		W1251390																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7~表3.11																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50~51t吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																																												
		施工要項コード		W1251340																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)3 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
クレーン付台船運 転	クローラクレーン35~40t吊台船300t積	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	$\frac{10}{N}$	〃 (注)4 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																																												
		施工要項コード		W1251390																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7~表3.11																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
とび工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃 〃																																																																																																																																																																																												
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50~51t吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.2 (注)2 〃 機械損料																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																																												
積算上の注意事項	II-5-②-49	(控え頁) 4/9																																																																																																																																																																																														

工 種	油圧圧入引抜工
-----	---------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																									
現 行		改 正																																																																																																									
<p>(4) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦25)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB251350</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> </tr> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>ク レ ン 付 台 船 運 転</td> <td>クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. NorN' : 日当り継施工枚数 (枚/日) X : 1 枚当り継施工箇所数 (箇所/枚) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。 3. 水上からの施工時のみ計上する。</p>				施工歩掛コード	WB251350	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	継 施 工 費		箇所	10×X	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	諸 雑 費		式	1	計				<p>(4) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦25)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB251350</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> </tr> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>ク レ ン 付 台 船 運 転</td> <td>クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{\text{NorN}'}$</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. NorN' : 日当り継施工枚数 (枚/日) X : 1 枚当り継施工箇所数 (箇所/枚) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。 3. 水上からの施工時のみ計上する。</p>				施工歩掛コード	WB251350	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	継 施 工 費		箇所	10×X	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	諸 雑 費		式	1	計			
		施工歩掛コード	WB251350																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$																																																																																																								
と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$																																																																																																								
溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$																																																																																																								
継 施 工 費		箇所	10×X																																																																																																								
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																								
計																																																																																																											
		施工歩掛コード	WB251350																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$																																																																																																								
と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$																																																																																																								
溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$																																																																																																								
継 施 工 費		箇所	10×X																																																																																																								
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																								
計																																																																																																											
積算上の注意事項		(控え頁) 5/9																																																																																																									

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

改正理由	一部改正	改正	
		現 行	

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

(5) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)

		施工歩掛コード		WB251360
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15
特殊作業員		〃	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 1$	〃 〃 〃
とび工		〃	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 2$	〃 〃 〃
溶接工		〃	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 2$	〃 〃 〃
継施工費		箇所	10×X	
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	表3.2 〃 〃 機械損料
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25 t吊	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	〃 (注)3 〃 〃 機械損料
クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	〃 (注)4 〃 〃 機械損料
引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	〃 (注)4 〃 〃 機械損料
諸雑費		式	1	表3.17
計				

- (注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。
 2. NorN' : 日当り継施工枚数(枚/日)
 X : 1枚当り継施工箇所数(箇所/枚)
 3. 陸上からの施工時のみ計上する。
 4. 水上からの施工時のみ計上する。

II-5-②-51

(5) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)

		施工歩掛コード		WB251360
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15
特殊作業員		〃	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 1$	〃 〃 〃
とび工		〃	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 2$	〃 〃 〃
溶接工		〃	$\frac{10}{\text{NorN'}} \times 2$	〃 〃 〃
継施工費		箇所	10×X	
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	表3.2 〃 〃 機械損料
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25 t吊	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	〃 (注)3 〃 〃 機械損料
クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	〃 (注)4 〃 〃 機械損料
引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	$\frac{10}{\text{NorN'}}$	〃 (注)4 〃 〃 機械損料
諸雑費		式	1	表3.17
計				

現行どおり

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

積算上の注意事項		(控え頁) 6/9
----------	--	--------------

改正理由	一部改正	改正 現 行																																																																																	
現 行	改 正	備 考																																																																																	
<p>(6) 鋼矢板引抜き10枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">施工歩掛コード</th> <th style="text-align: center;">WB251370</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 2$</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25 t吊</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>引船運</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>諸雑費計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">式</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 日当り施工枚数(枚/日) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。 3. 水上からの施工時のみ計上する。</p>			施工歩掛コード	WB251370	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	諸雑費計		式	1	<p>(6) 鋼矢板引抜き10枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">施工歩掛コード</th> <th style="text-align: center;">WB251370</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 1$</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 2$</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25 t吊</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>引船運</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> </tr> <tr> <td>諸雑費計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">式</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>			施工歩掛コード	WB251370	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	諸雑費計		式	1	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>	
		施工歩掛コード	WB251370																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$																																																																																
特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$																																																																																
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$																																																																																
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$																																																																																
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$																																																																																
クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$																																																																																
引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$																																																																																
諸雑費計		式	1																																																																																
		施工歩掛コード	WB251370																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$																																																																																
特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$																																																																																
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$																																																																																
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$																																																																																
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25 t吊	"	$\frac{10}{N}$																																																																																
クレーン付台船運	クローラクレーン35~40 t吊台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$																																																																																
引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$																																																																																
諸雑費計		式	1																																																																																
積算上の注意事項			(控え頁) 7/9																																																																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																								
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																								
	<p>(7) 油圧式杭圧入引抜機掘付・解体1回当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB251380</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第2次基準値)25 t 吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 (注)2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第1次基準値)50～51 t 吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 (注)2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>〃 (注)3 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>〃 (注)3 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. da: 土木一般世話役の掘付・解体歩掛 (日/回) 2. 陸上からの施工時のみ計上する。 3. 水上からの施工時のみ計上する。</p>			施工歩掛コード	WB251380		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.16	特 殊 作 業 員		〃		〃	と び 工		〃		〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第2次基準値)25 t 吊	〃		表3.2 (注)2 〃 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第1次基準値)50～51 t 吊	〃		〃 (注)2 〃 機械損料	クレーン付台船運転	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(7) 油圧式杭圧入引抜機掘付・解体1回当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB251380</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)25 t 吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 (注)2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(2011年規制)50～51 t 吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 (注)2 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>〃 (注)3 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>〃 (注)3 〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>			施工歩掛コード	WB251380		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.16	特 殊 作 業 員		〃		〃	と び 工		〃		〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)25 t 吊	〃		表3.2 (注)2 〃 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(2011年規制)50～51 t 吊	〃		〃 (注)2 〃 機械損料	クレーン付台船運転	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
		施工歩掛コード	WB251380																																																																																																																								
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.16																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																							
と び 工		〃		〃																																																																																																																							
油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第2次基準値)25 t 吊	〃		表3.2 (注)2 〃 機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第1次基準値)50～51 t 吊	〃		〃 (注)2 〃 機械損料																																																																																																																							
クレーン付台船運転	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料																																																																																																																							
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																								
計																																																																																																																											
		施工歩掛コード	WB251380																																																																																																																								
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.16																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																							
と び 工		〃		〃																																																																																																																							
油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)25 t 吊	〃		表3.2 (注)2 〃 機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(2011年規制)50～51 t 吊	〃		〃 (注)2 〃 機械損料																																																																																																																							
クレーン付台船運転	クローラークレーン35～40 t 吊 台船300 t 積	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料																																																																																																																							
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	〃 (注)3 〃 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																								
計																																																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 8/9																																																																																																																								

工 種	油圧圧入引抜工
-----	---------

改正理由	一部改正		改正		備考
	現 行		改 正		
(8) 機械運転単価表	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
	油圧式圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 →170 機械損料数量→1.45	
	油圧式圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第1次基準値)広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量 →113 機械損料数量→1.45	
	油圧式圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 →170 機械損料数量→1.45	
	油圧式圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →176 機械損料数量→1.45	
	油圧式圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ・Ⅵ・Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第2次基準値)広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →170 機械損料数量→1.45	
	杭 打 ち 用 ウオータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45	
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →88 機械損料数量→1.45	
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45	
	ク レ ー ン 付 台 船	運航1日当り単価表 (クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.45	
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運航1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.21 機械損料単位→供用日		
(8) 機械運転単価表	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
	油圧式圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →132 機械損料数量→1.46	
	油圧式圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値)広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 →151 機械損料数量→1.46	
	油圧式圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,200kN	機-24	燃料消費量 →176 機械損料数量→1.46	
	油圧式圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →176 機械損料数量→1.46	
	油圧式圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ・Ⅵ・Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力1,000kN	機-24	燃料消費量 →176 機械損料数量→1.46	
	杭 打 ち 用 ウオータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 →139 機械損料数量→1.46	
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →95 機械損料数量→1.46	
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →132 機械損料数量→1.46	
	ク レ ー ン 付 台 船	運航1日当り単価表 (クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.46 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.46	
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運航1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.22 機械損料単位→供用日		
積算上の注意事項					(控え頁) 9/9

改正理由	一部改正	改正 現行																																																				
現 行		改 正																																																				
備 考																																																						
<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) アースオーガ併用圧入工法による鋼矢板打込み10枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">WB251110</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1~5.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>クローラ式 アースオーガ運転</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 表5.1~5.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td style="text-align: center;">式</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) N: 日当り施工枚数 (枚/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">機 械 名</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">適用単価表</th> <th style="text-align: center;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">クローラ式 アースオーガ</td> <td style="text-align: center;">アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 34kN・m</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">アースオーガ 併用圧入杭打機 90kW</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →74 機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>			施工歩掛コード	WB251110			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.1 表5.1~5.4	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	クローラ式 アースオーガ運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表5.1~5.4 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラ式 アースオーガ	アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 34kN・m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.59	アースオーガ 併用圧入杭打機 90kW	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →74 機械損料数量→1.59	<p>現行どおり</p>		<p>記載の変更</p>
	施工歩掛コード	WB251110																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.1 表5.1~5.4																																																		
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																		
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																		
クローラ式 アースオーガ運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表5.1~5.4 機械損料																																																		
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																		
計																																																						
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																			
クローラ式 アースオーガ	アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 34kN・m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.59																																																			
	アースオーガ 併用圧入杭打機 90kW		運転労務数量→1.00 燃料消費量 →74 機械損料数量→1.59																																																			
積算上の注意事項	II-5-③-4		(控え頁) 1/1																																																			

工 種	鋼矢板(H形鋼)工(クレーン引抜き)
-----	--------------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																							
<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) クレーンによる鋼矢板及びH形鋼引抜10枚(本)当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB251610 WB251620</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>上 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表3.2 表3.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>杭 抜 き 機 運 転</td> <td>(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN(300t) (クローラクレーン) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)30~35t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)20t吊</td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) N:日当り施工枚(本)数(枚[本]/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">杭 抜 き 機</td> <td rowspan="5">ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN (300t)</td> <td rowspan="5">機-20</td> <td>運転労務数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 →53</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 →杭抜き機</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量 →1.58</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 →クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)30~35t吊)</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量 →1.58</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-5-①-3</p>				施工歩掛コード	WB251610 WB251620	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	上 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.2 表3.3	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普 通 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	杭 抜 き 機 運 転	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN(300t) (クローラクレーン) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)30~35t吊	日	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)20t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN (300t)	機-20	運転労務数量→1.00	燃料消費量 →53	機械損料1 →杭抜き機	機械損料数量 →1.58	機械損料2 →クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)30~35t吊)	機械損料数量 →1.58	<p>現行どおり</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">杭 抜 き 機</td> <td rowspan="5">ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN (300t)</td> <td rowspan="5">機-20</td> <td>運転労務数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 →53</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 →杭抜き機</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量 →1.60</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 →クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)30~35t吊)</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量 →1.60</td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN (300t)	機-20	運転労務数量→1.00	燃料消費量 →53	機械損料1 →杭抜き機	機械損料数量 → 1.60	機械損料2 →クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)30~35t吊)	機械損料数量 → 1.60	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
		施工歩掛コード	WB251610 WB251620																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																						
上 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.2 表3.3																																																																						
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																						
普 通 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																						
杭 抜 き 機 運 転	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN(300t) (クローラクレーン) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)30~35t吊	日	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械損料																																																																						
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)20t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械賃料																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																							
計																																																																										
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																							
杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN (300t)	機-20	運転労務数量→1.00																																																																							
			燃料消費量 →53																																																																							
			機械損料1 →杭抜き機																																																																							
			機械損料数量 →1.58																																																																							
			機械損料2 →クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)30~35t吊)																																																																							
機械損料数量 →1.58																																																																										
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																							
杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN (300t)	機-20	運転労務数量→1.00																																																																							
			燃料消費量 →53																																																																							
			機械損料1 →杭抜き機																																																																							
			機械損料数量 → 1.60																																																																							
			機械損料2 →クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)30~35t吊)																																																																							
機械損料数量 → 1.60																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																							

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>⑤ 鋼矢板施工法選定表(参考)</p> <p>⑤-1 鋼矢板打込施工法選定表(参考)</p> <p>鋼矢板打込施工法選定表は、陸上での一般的な施工条件(鋼矢板型式、環境条件、N値及び継施工の有無)を基として経済性を考慮した参考の選定表である。なお、現場施工条件等により本表により難しい場合は、比較検討すること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">鋼矢板型式</th> <th rowspan="3">環境条件</th> <th rowspan="3">打込長</th> <th colspan="4">継施工無し</th> <th colspan="4">継施工有り</th> </tr> <tr> <th colspan="4">N値</th> <th colspan="4">N値</th> </tr> <tr> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧100</th> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I A型</td> <td>無し</td> <td>L≦6m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">II型</td> <td rowspan="4">無し</td> <td>L≦4m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦6m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">油圧式杭圧入引抜機</td> </tr> <tr> <td>6m<L≦10m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ ウォータージェット併用</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低振動</td> <td>L≦4m</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦10m</td> <td colspan="4">油圧式杭圧入引抜機</td> <td colspan="4">油圧式杭圧入引抜機</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無振動</td> <td>4m≦L≦10m</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用</td> <td>50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引抜機 (振動低減装置)</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦12m</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">III型</td> <td rowspan="4">無し</td> <td>L≦4m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦6m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">油圧式杭圧入引抜機</td> </tr> <tr> <td>6m<L≦12m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>12m<L≦19m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低振動</td> <td>L≦4m</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦15m</td> <td colspan="4">油圧式杭圧入引抜機</td> <td colspan="4">油圧式杭圧入引抜機</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">15m<L≦19m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無振動</td> <td>4m≦L≦15m</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用</td> <td>50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引抜機 (振動低減装置)</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>15m<L≦18m</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	鋼矢板型式	環境条件	打込長	継施工無し				継施工有り				N値				N値				Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—				II型	無し	L≦4m	電動式バイプロハンマ				電動式バイプロハンマ				4m≦L≦6m	—				油圧式杭圧入引抜機				6m<L≦10m	—				電動式バイプロハンマ ウォータージェット併用				10m<L≦15m	—				—				低振動	L≦4m	油圧式バイプロハンマ				油圧式バイプロハンマ				4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引抜機				油圧式杭圧入引抜機				10m<L≦15m	—				—				無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引抜機 (振動低減装置)	—	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	—	—	10m<L≦12m	—	—	—	—	—	—	—	—	III型	無し	L≦4m	電動式バイプロハンマ				電動式バイプロハンマ				4m≦L≦6m	—				油圧式杭圧入引抜機				6m<L≦12m	—				—				12m<L≦19m	—				—				低振動	L≦4m	油圧式バイプロハンマ				油圧式バイプロハンマ				4m≦L≦15m	油圧式杭圧入引抜機				油圧式杭圧入引抜機				15m<L≦19m	—				—				—				—				無振動	4m≦L≦15m	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引抜機 (振動低減装置)	—	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	—	—	15m<L≦18m	—	—	—	—	—	—	—	—	<p>現行どおり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">鋼矢板型式</th> <th rowspan="3">環境条件</th> <th rowspan="3">打込長</th> <th colspan="4">継施工無し</th> <th colspan="4">継施工有り</th> </tr> <tr> <th colspan="4">N値</th> <th colspan="4">N値</th> </tr> <tr> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧100</th> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I A型</td> <td>無し</td> <td>L≦6m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">II型</td> <td rowspan="4">無し</td> <td>L≦4m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦6m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">油圧式杭圧入引抜機</td> </tr> <tr> <td>6m<L≦9m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ ウォータージェット併用</td> </tr> <tr> <td>9m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>15m<L≦19m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>低振動</td> <td>L≦4m</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	鋼矢板型式	環境条件	打込長	継施工無し				継施工有り				N値				N値				Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—				II型	無し	L≦4m	電動式バイプロハンマ				電動式バイプロハンマ				4m≦L≦6m	—				油圧式杭圧入引抜機				6m<L≦9m	—				電動式バイプロハンマ ウォータージェット併用				9m<L≦15m	—				—				15m<L≦19m	—				—				低振動	L≦4m	油圧式バイプロハンマ				油圧式バイプロハンマ				<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
鋼矢板型式	環境条件				打込長	継施工無し				継施工有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
						N値				N値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2		≧100	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
II型	無し	L≦4m	電動式バイプロハンマ				電動式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4m≦L≦6m	—				油圧式杭圧入引抜機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		6m<L≦10m	—				電動式バイプロハンマ ウォータージェット併用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		10m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	低振動	L≦4m	油圧式バイプロハンマ				油圧式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引抜機				油圧式杭圧入引抜機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		10m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引抜機 (振動低減装置)	—	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		10m<L≦12m	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	III型	無し	L≦4m	電動式バイプロハンマ				電動式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			4m≦L≦6m	—				油圧式杭圧入引抜機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			6m<L≦12m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
12m<L≦19m			—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
低振動		L≦4m	油圧式バイプロハンマ				油圧式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4m≦L≦15m	油圧式杭圧入引抜機				油圧式杭圧入引抜機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
15m<L≦19m		—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
無振動	4m≦L≦15m	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引抜機 (振動低減装置)	—	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	15m<L≦18m	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
鋼矢板型式	環境条件	打込長	継施工無し				継施工有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			N値				N値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
II型	無し	L≦4m	電動式バイプロハンマ				電動式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		4m≦L≦6m	—				油圧式杭圧入引抜機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		6m<L≦9m	—				電動式バイプロハンマ ウォータージェット併用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		9m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	15m<L≦19m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
低振動	L≦4m	油圧式バイプロハンマ				油圧式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
積算上の注意事項	II-5-⑤-1		(控え頁) 1/3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

改正理由	一部改正	改正	
		現行	

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

鋼矢板 型式	選定 対策	打込み 長さ	掘削二兼し				掘削二有り		
			N値				N値		
			Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1,2	50<Nmax≦100 ※2	≧60	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1,2	50<Nmax≦100 ※2
V型	無し	≦4m	電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ ウォータージェット兼用	電動式バイブロハンマ			
		4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機	電動式バイブロハンマ ウォータージェット兼用		
		9m<L≦15m							
		15m<L≦25m							
	低振動	≦4m	油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ				
		4m≦L≦20m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイブロハンマ ウォータージェット兼用		油圧式杭圧入引換機	油圧式バイブロハンマ ウォータージェット兼用		
無振動	4m≦L≦20m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	50<Nmax≦90 油圧式杭圧入引換機 (掘削地盤専用)	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	—		
VI型	無し	≦4m	電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ ウォータージェット兼用	電動式バイブロハンマ			
		4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機	電動式バイブロハンマ ウォータージェット兼用		
		9m<L≦12m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機			
		12m<L≦15m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機			
		15m<L≦19m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機			
		19m<L≦23m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機			
	23m<L≦25m	油圧式杭圧入引換機		油圧式杭圧入引換機					
	低振動	≦4m	油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ				
		4m≦L≦6m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	油圧式バイブロハンマ ウォータージェット兼用	油圧式バイブロハンマ ウォータージェット兼用			
	無振動	≦4m	—	—	25<Nmax≦40 電動式アーレスト — 一方単層圧入 引換機	—	—	—	
		4m≦L≦20m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	25<Nmax≦40 油圧式杭圧入引換機 (掘削地盤専用)	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	—	
	無振動	20m<L≦25m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	50<Nmax≦90 油圧式杭圧入引換機 (掘削地盤専用)	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	—	
VI型	無振動	4m≦L≦25m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	50<Nmax≦90 油圧式杭圧入引換機 (掘削地盤専用)	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	—	

現行どおり

VI型	無し	≦4m	電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ ウォータージェット兼用	電動式バイブロハンマ		
		4m≦L≦15m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機	電動式バイブロハンマ ウォータージェット兼用	
		9m<L≦12m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機		
		12m<L≦15m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機		
		15m<L≦19m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機		
		19m<L≦23m	油圧式杭圧入引換機			油圧式杭圧入引換機		
23m<L≦25m	油圧式杭圧入引換機		油圧式杭圧入引換機					
低振動	≦4m	油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ				
	4m≦L≦20m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用			
無振動	≦4m	—	—	—	—	—	—	
	4m≦L≦20m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	—	—	—	—	
無振動	20m<L≦25m	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォータージェット兼用	—	—	—	—	

現行どおり

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

積算上の注意事項			(控え頁) 2/3
----------	--	--	--------------

改正理由	一部改正	改正	
		現 行	

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

積算 型式	積算 対象	行状長	継ぎ工無し				継ぎ工有り				
			N継		N継		N継		N継		
			Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	
II型	無し	L<4m	電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ		
		4m≦L≦6m	油圧式杭圧入引継機		電動式バイブロハンマ ワーキング時		油圧式杭圧入引継機		電動式バイブロハンマ ワーキング時		
		6m<L≦12m									
		12m<L≦18m									
		L<4m	油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ		
		4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引継機		油圧式バイブロハンマ ワーキング時		油圧式杭圧入引継機		油圧式バイブロハンマ ワーキング時		
	形駆動	4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引継機		油圧式杭圧入引継機		油圧式杭圧入引継機		油圧式杭圧入引継機		
		12m<L≦15m									
		特殊動	4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引継機		50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引継機 (硬質処理専用)		油圧式杭圧入引継機		50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引継機 (硬質処理専用)	
			12m<L≦14m								

積算 型式	積算 対象	行状長	継ぎ工無し				継ぎ工有り				
			N継		N継		N継		N継		
			Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧100	
II型	無し	L<4m	電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ		電動式バイブロハンマ		
		4m≦L≦6m	油圧式杭圧入引継機		電動式バイブロハンマ ワーキング時		油圧式杭圧入引継機		電動式バイブロハンマ ワーキング時		
		6m<L≦12m									
		12m<L≦15m									
		L<4m	油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ		油圧式バイブロハンマ		
		4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引継機		油圧式バイブロハンマ ワーキング時		油圧式杭圧入引継機		油圧式バイブロハンマ ワーキング時		
	形駆動	4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引継機		油圧式杭圧入引継機		油圧式杭圧入引継機		油圧式杭圧入引継機		
		12m<L≦15m									
		特殊動	4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引継機		50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引継機 (硬質処理専用)		油圧式杭圧入引継機		50<Nmax≦100 油圧式杭圧入引継機 (硬質処理専用)	
			12m<L≦14m								

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

現行どおり

積算上の注意事項	(控え頁)
	3/3